

第109回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長：北里大学医学部 新世紀医療開発センター 教授 田 邊 聡

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386

会 期：2019年(令和元年) 12月14日(土)・15日(日)

運 営 事 務 局

北里大学医学部 消化器内科学

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

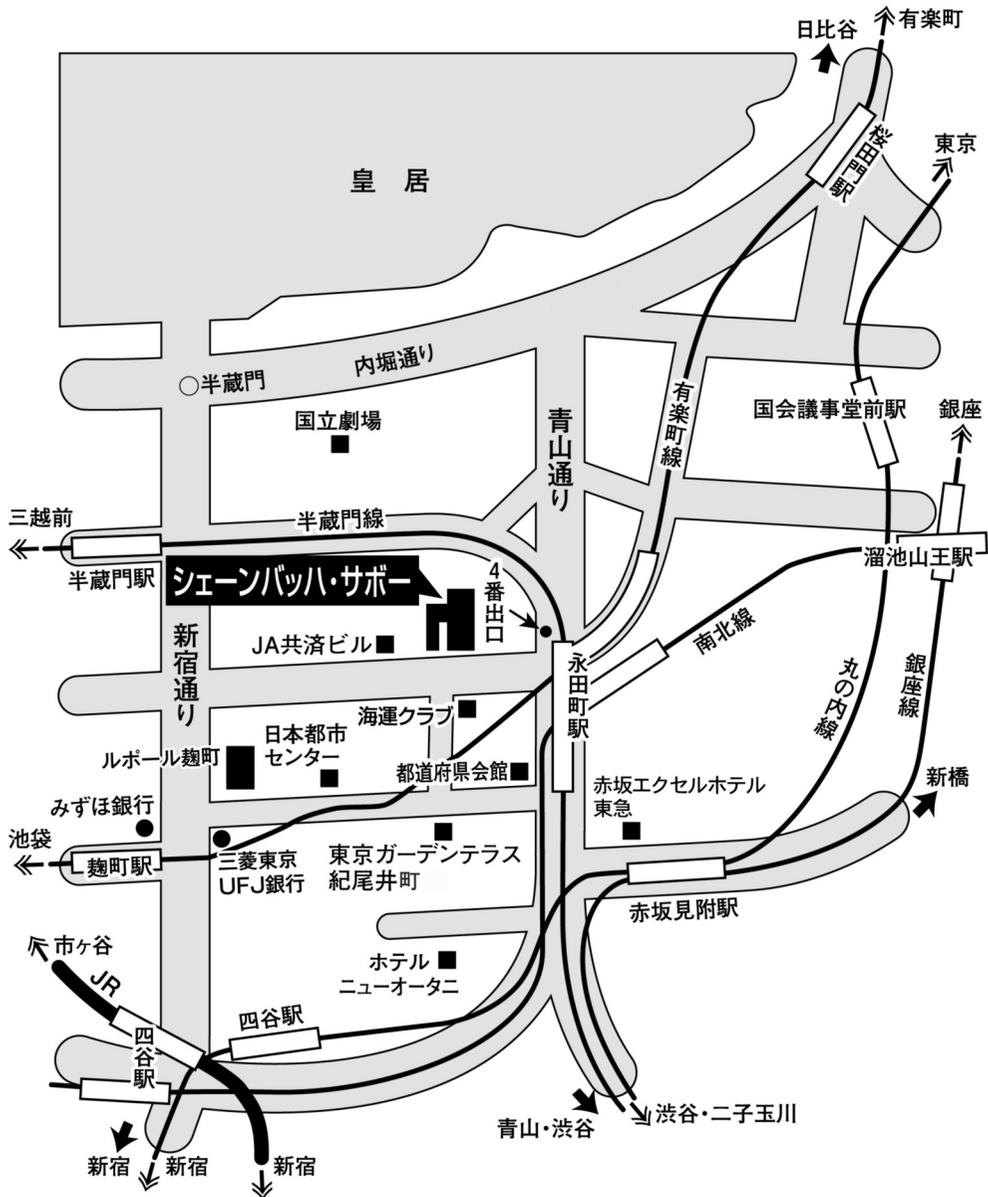
学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/>

第109回日本消化器内視鏡学会関東支部例会

プログラム委員 (敬称略、五十音順)

| | | |
|----------|-------------------------|---------------------------------|
| 顧 問 | 上西 紀夫 | 公立昭和病院 |
| Advisery | 田尻 久雄 | 東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座 |
| | 五十嵐正広 | がん研有明病院 消化器内科 |
| 委 員 | 木田 光広 | 北里大学医学部 消化器内科学 |
| | 小泉和二郎 | 北里大学医学部 消化器内科学 |
| | 國分 茂博 | 新百合ヶ丘総合病院 肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター |
| | 永尾 重昭 | 公立昭和病院 予防・健診センター |
| | 門馬久美子 | がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 |
| | 有馬美和子 | 埼玉県立がんセンター 内視鏡科 |
| | 伊佐山浩通 | 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 |
| | 糸井 隆夫 | 東京医科大学 消化器内科 |
| | 井上 晴洋 | 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター |
| | 今枝 博之 | 埼玉医科大学病院 消化管内科 |
| | 入澤 篤志 | 獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 |
| | 浦岡 俊夫 | 群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野 |
| | 大圃 研 | NTT東日本関東病院 内視鏡部 |
| | 貝瀬 満 | 日本医科大学 消化器内科/付属病院 内視鏡センター |
| | 河合 隆 | 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 |
| | 小林 清典 | 北里大学医学部 新世紀医療開発センター |
| | 斎藤 豊 | 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 |
| | 佐田 美和 | 北里大学医学部 消化器内科学 |
| | 猿田 雅之 | 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 |
| | 鈴木 孝良 | 東海大学医学部内科学系 消化器内科 |
| 炭山 和毅 | 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 | |
| 藤崎 順子 | がん研有明病院 消化器センター | |
| 松田 浩二 | 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器内科 | |
| 溝上 裕士 | 筑波大学附属病院 消化器内科 | |
| 矢野 友規 | 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 | |
| 山本 博徳 | 自治医科大学 内科学講座 | |
| 山本 頼正 | 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 | |
| 良沢 昭銘 | 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 | |

交通案内図



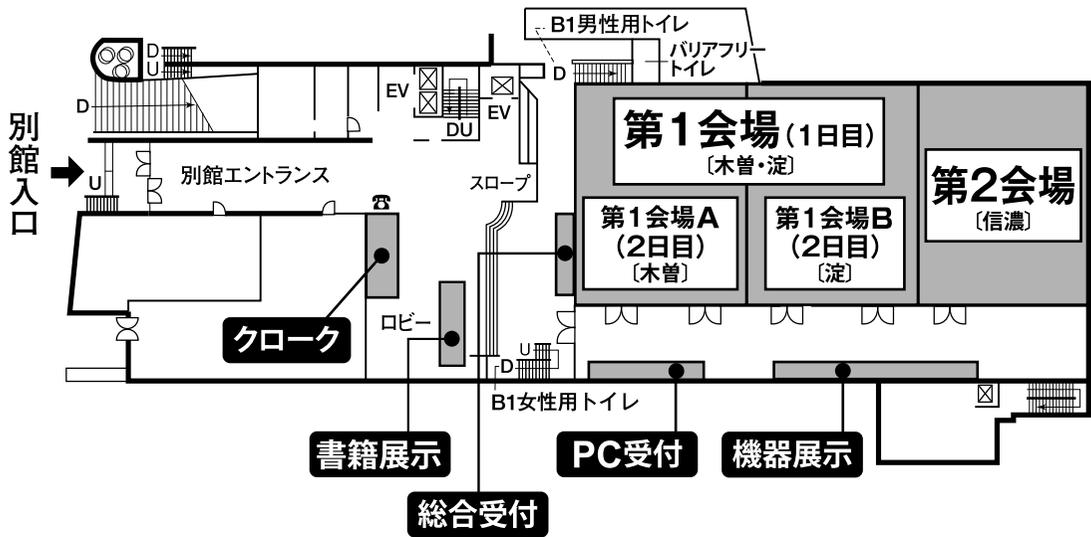
■交通のご案内

- 東京メトロ 麹町駅(有楽町線)半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(有楽町線)〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(南北線)9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅(銀座線)〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

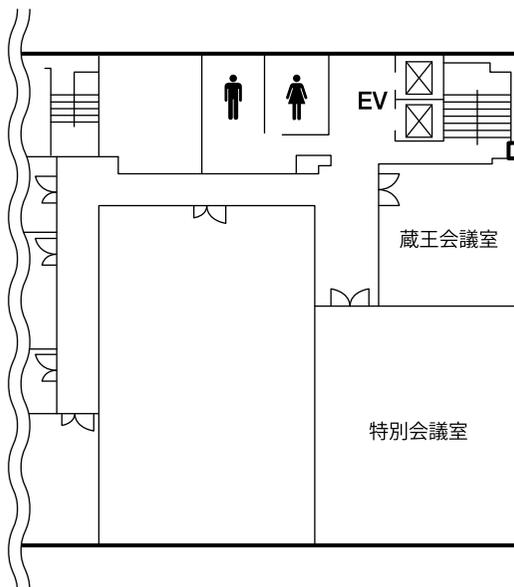
会場案内図

シェーンバッハ・サポー

■ 1階

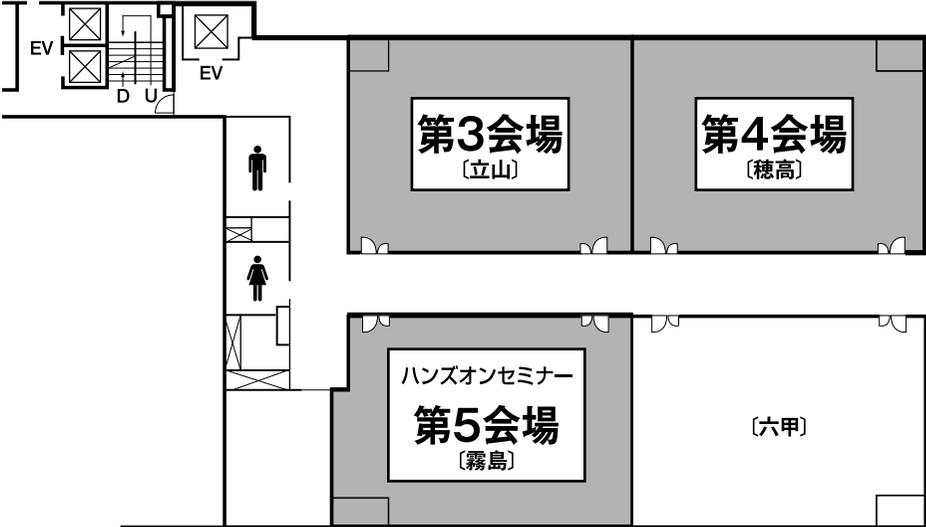


■ 2階



会場案内図

■ 3階



参加者の皆様へ

I 参加登録

1. 参加費として医師・一般の方は5,000円を参加受付でお支払いください。
初期研修医の方は、1,000円を参加受付でお支払いください。
医学部生は無料です。(当日受付にて学生証の提示を行ってください)
参加費お支払後、ネームカードをお渡ししますので、所属・氏名をご記入の上、会場内では常時ご着用いただきますようお願いいたします。
2. クレジットカードは使用できません。
3. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
4. 抄録集の購入をご希望の方は受付にて1,000円で販売いたします。
5. 参加受付は、8：30より以下の場所で行います。
12月14日（土）、15日（日） シェーンバッハ・サポー 1階ロビー

II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
ネームカード（参加証）の15桁の出席番号をご登録ください。専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL <https://www.jges.net/>
2. 取得できる単位数
出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位
※オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要なになります。

III 機器・書籍展示

シェーンバッハ・サポーの1階にて開催しております。

IV ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

V サテライトセミナー

12月14日（土）8：30より、受付付近にて整理券を配布いたします。

VI 症例検討セッション

12月14日（土）15：10～16：20に実施いたします。

第1会場「胆膵」

第2会場「大腸」

第3会場「十二指腸・小腸」

第4会場「食道・胃」

演者・座長の皆様へ

I 発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

以下の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題の発表時間は5分、討論時間は3分です。研修医・専修医セッションの発表時間は4分、討論時間は2分です。シンポジウム、パネルディスカッション、ビデオワークショップの発表時間は、演者へ個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願いいたします。
- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。
 - ・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
 - ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は30分前)までに、PC受付で動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。
 - ① OS : Windows 10
 - ※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。
 - ② アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2010, 2013, 2019
 - ※スライド作成時の注意
 - スライドの画面サイズは16 : 9となります。
 - フォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
 - ・日本語 : MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - ・英語 : Century、Century Gothic
- 5) PC本体でご発表の際、会場での接続コネクタはMini D-sub 15pinタイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守でお願いいたします。
- 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)

II 利益相反（COI）状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反（conflict of interest：COI）状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去3年間に於けるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ（<http://www.jges-k.umin.jp/coi.html>）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

・申告すべきCOI状態が「無」の場合

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI開示

発表者名(全員記載): ○○ ○○、○○ ○○、…(◎発表責任者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

・申告すべきCOI状態が「有」の場合

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI開示

発表者名(全員記載): ○○ ○○、○○ ○○、…(◎発表責任者)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

| | |
|-------------------|-------------------|
| ①顧問: | 例: なし or あり(●●製薬) |
| ②株保有・利益: | なし |
| ③特許使用料: | なし |
| ④講演料: | なし |
| ⑤原稿料: | なし |
| ⑥受託研究・共同研究費: | あり(●●製薬) |
| ⑦奨学寄付金: | あり(●●製薬) |
| ⑧寄附講座所属: | あり(●●製薬) |
| ⑨研究とは直接無関係なものの提供: | なし |

「有」の発表者と講演セミナーの講師は申告書もご提出ください。

* 申告書提出先

- (1) 事前にご提出いただく場合は、11月29日（金）までに、第109回例会運営事務局まで、FAXまたはメールにてご提出ください。

株式会社プランニングウィル

Fax: 03-6801-8094 E-mail: 109kanto-jges@pw-co.jp

(E-mail提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

- (2) 例会当日にご提出いただく場合は、PC受付にご提出ください。

Ⅲ 表彰式

12月14日（土）17：25～ 第1会場（シェーンバッハ・サボー 1階「木曾・淀」）において研修医・専修医セッション表彰式を行います。

研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）

第 1 日 令和元年 12 月 14 日 (土)

| | 第 1 会場 1F【木曾・淀】 | 第 2 会場 1F【信濃】 | 第 3 会場 3F【立山】 | 第 4 会場 3F【穂高】 | ハンズオンセミナー会場 3F【霧島】 |
|-------|--|---|--|---|--|
| 9:00 | 開会の辞(8:55~9:00) | | | | |
| 10:00 | 9:00~11:30 シンポジウム1 「消化管出血の 診断・治療の進歩 —現状と課題—」 | 9:00~11:30 パネルディスカッション1 「炎症性腸疾患の 診断・治療における 内視鏡の役割」 | 9:00~9:24 専修医セッション 食道① (1~4) 9:24~9:48 専修医セッション 食道② (5~8) 9:48~10:06 専修医セッション 胃① (9~11) 10:06~10:30 専修医セッション 胃② (12~15) 10:30~11:00 専修医セッション 胃③ (16~20) 11:00~11:24 専修医セッション 胃④ (21~24) | 9:00~9:18 専修医セッション 胆膵① (48~50) 9:18~9:42 専修医セッション 胆膵② (51~54) 9:42~10:00 専修医セッション 胆膵③ (55~57) 10:00~10:18 専修医セッション 胆膵④ (58~60) 10:18~10:36 専修医セッション 胆膵⑤ (61~63) 10:36~10:54 専修医セッション 胆膵⑥ (64~66) 10:54~11:24 専修医セッション 小腸 (67~71) | 9:00~12:00 ハンズオンセミナー 胆膵EUS-FNA |
| 12:00 | 11:40~12:40 ランチョンセミナー1 アストラゼネカ株式会社 /第一三共株式会社 | 11:40~12:40 ランチョンセミナー2 持田製薬株式会社 /EAファーマ株式会社 | 11:40~12:40 ランチョンセミナー3 武田薬品工業株式会社 | 11:40~12:40 ランチョンセミナー4 Meiji Seikaファルマ株式会社 | |
| 13:00 | 12:50~15:10 パネルディスカッション2 「胆膵領域における EUSの役割 —診断から治療まで—」 | 12:50~15:10 シンポジウム2 「日常臨床に役立つ 画像強調・拡大観察の 進歩」 | 12:50~13:14 専修医セッション 胃・十二指腸① (25~28) 13:14~13:32 専修医セッション 胃・十二指腸② (29~31) 13:32~13:56 専修医セッション 大腸① (32~35) 13:56~14:20 専修医セッション 大腸② (36~39) 14:20~14:44 専修医セッション 大腸③ (40~43) 14:44~15:08 専修医セッション 大腸④ (44~47) | 12:50~13:14 研修医セッション 胃・食道 (72~75) 13:14~13:38 研修医セッション 胃・十二指腸・胆膵 (76~79) 13:38~14:08 研修医セッション 胆膵 (80~84) 14:08~14:32 研修医セッション 小腸・大腸 (85~88) 14:32~15:02 研修医セッション 大腸・その他 (89~93) | 12:50~15:20 ハンズオンセミナー 下部挿入法 |
| 15:00 | 15:10~16:20 症例検討セッション 「胆膵」 | 15:10~16:20 症例検討セッション 「大腸」 | 15:10~16:20 症例検討セッション 「十二指腸・小腸」 | 15:10~16:20 症例検討セッション 「食道・胃」 | |
| 16:00 | | | | | |
| 17:00 | 16:35~17:25 特別講演 研修医・専修医表彰式 | | | | |
| 18:00 | 17:35~18:15 評議員会 | | | | |
| 19:00 | 18:30~20:00 サテライトセミナー1 オリンパスメディカル サイエンス販売株式会社 | 18:30~20:00 サテライトセミナー2 富士フイルムメディカル 株式会社 | 18:25~20:00 評議員懇親会 (海運クラブ) | | |
| 20:00 | | | | | |

第 2 日 令和元年 12 月 15 日 (日)

| | 第 1 会場 A 1F【木曽】 | 第 1 会場 B 1F【淀】 | 第 2 会場 1F【信濃】 | 第 3 会場 3F【立山】 | 第 4 会場 3F【穂高】 | ハンズオンセミナー会場 3F【霧島】 |
|-------|---|--|---|--|--|---|
| 9:00 | 9:00~11:30 シンポジウム3 | 9:00~11:30 シンポジウム4 | 9:00~11:30 ビデオワークショップ1 | 9:00~9:40 一般演題 食道 (94~98) | 9:00~9:40 一般演題 小腸 (129~133) | 9:00~12:00 ハンズオンセミナー 上部ESD |
| 10:00 | 「内視鏡診療における リスクマネージメントと 周術期管理の 現状と課題」 | 「胃・大腸内視鏡検診 の現状と課題」 | 「安全・確実な消化管 腫瘍に対する 内視鏡治療を極める -手技・デバイスの工夫-」 | 9:40~10:20 一般演題 胃① (99~103) | 9:40~10:12 一般演題 胆膵① (134~137) | |
| 11:00 | | | | 10:20~11:00 一般演題 胃② (104~108) | 10:12~10:36 一般演題 胆膵② (138~140) | |
| 12:00 | 11:30~12:00 エキスパートセミナー1 住友ベークライト株式会社 | | 11:30~12:00 エキスパートセミナー2 エム・シー・メディカル株式会社 | 11:00~11:40 一般演題 胃③ (109~113) | 10:36~11:00 一般演題 胆膵③ (141~143) | |
| 13:00 | 12:10~13:10 ランチョンセミナー5 日本化薬株式会社 | 12:10~13:10 ランチョンセミナー6 大鵬薬品工業株式会社 | 12:10~13:10 ランチョンセミナー7 株式会社アムコ | 12:10~13:10 ランチョンセミナー8 アッヴィ合同会社 | 12:10~13:10 ランチョンセミナー9 武田薬品工業株式会社 | 13:20~16:20 ハンズオンセミナー 下部ESD |
| 14:00 | 13:50~16:20 ビデオワークショップ2 | 13:50~16:20 ビデオワークショップ3 | 13:50~16:20 パネルディスカッション3 | 13:20~13:52 一般演題 大腸① (114~117) | | |
| 15:00 | 「安全・確実な胆膵 内視鏡治療を極める -手技・デバイスの工夫-」 | 「上部、下部消化管 内視鏡検査を極める -確実な診断に 向けての工夫-」 | 「 <i>Helicobacter pylori</i> 未感染・除菌後胃がん の内視鏡診断」 | 13:52~14:16 一般演題 大腸② (118~120) | 14:16~14:48 一般演題 大腸③ (121~124) | |
| 16:00 | | | | 14:48~15:20 一般演題 大腸④ (125~128) | | |
| 17:00 | 閉会の辞 | | | | | |
| 18:00 | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | |

特別講演 12/14 (土) 第 1 会場 16:35~17:25

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邊 聡

ESDの辿ってきた道、これからの道

静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科

小野 裕之

シンポジウム 1 12/14 (土) 第 1 会場 9:00~11:30

「消化管出血の診断・治療の進歩 —現状と課題—」

司会 筑波大学附属病院 消化器内科
埼玉医科大学病院 消化管内科

溝上 裕士
今枝 博之

S1-01. 上部消化管出血における困難例の診断 -当院の症例検討をふまえて-

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 消化器内科 ○有賀 啓之, 水井 恒夫, 熊倉 有里
鹿志村純也

S1-02. 十二指腸潰瘍の部位による再出血リスクの違い

公立昭和病院 消化器内科¹⁾ ○細川 貴範¹⁾, 浦牛原幸治²⁾, 武田 雄一²⁾
同 内視鏡科²⁾ 野内 俊彦¹⁾, 永尾 重昭³⁾
同 予防・健診センター³⁾

S1-03. 胃ESD後出血のリスク因子および、発症時期による検討

NTT東日本関東病院 ○小西 隆文, 瀧田麻衣子, 大圃 研
松橋 信行

S1-04. 異所性静脈瘤の治療戦略

埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 ○中澤 学, 今井 幸紀, 藤井 庸平
打矢 紘, 持田 智

S1-05. 下部消化管出血に対するGel immersion endoscopyによる視野確保

自治医科大学内科学講座 消化器内科部門 ○三輪田哲郎, 矢野 智則, 小林 泰俊
坂本 博次, 山本 博徳

S1-06. DOAC、ワルファリン服用中の大腸憩室出血患者を対象とした多施設共同研究

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科¹⁾ ○小高 康裕¹⁾, 二神 生爾¹⁾, 桐田久美子²⁾
多摩北部医療センター 消化器内科²⁾ 岩切 勝彦³⁾
日本医科大学付属病院 消化器肝臓内科³⁾

S1-07. 大腸憩室出血の再出血と抗血栓薬の関連についての検討

筑波大学医学医療系 消化器内科¹⁾ ○新里 悠輔¹⁾, 坪 大輔^{1, 2)}, 小林 克誠³⁾
筑波大学附属病院 光学医療診療部²⁾ 奈良坂俊明^{1, 2)}, 溝上 裕士^{1, 2)}
東京都立墨東病院 消化器内科³⁾

**S1-08. 大腸憩室出血の出血部位同定予測のためのスコアリングシステムを検証する前向き研究：
中間解析**

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 ○上原 健志, 松本 吏弘, 宮谷 博幸
真嶋 浩聡

S1-09. 大腸憩室出血の出血源同定に関連する因子の検討～ロングフード法の有用性

東京都立墨東病院 消化器内科 ○野坂 崇仁, 小林 克誠, 松岡 愛菜
松本 太一, 古本 洋平

S1-10. ロングフードの装着による大腸憩室出血の出血源の内視鏡的同定

埼玉医科大学病院 総合診療内科¹⁾ ○芦谷 啓吾¹⁾, 宮口 和也¹⁾, 大庫 秀樹²⁾
同 消化管内科²⁾ 都築 義和²⁾, 今枝 博之²⁾

S1-11. 大腸憩室出血に対する開閉可能なクリップを用いた憩室内クリップ止血法

日本大学医学部 内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○鈴木 翔, 市島 諒二, 江崎 充
池原 久朝, 後藤田卓志

S1-12. 大腸憩室出血に対する新規Endoscopic Band Ligation(EBL)デバイスの使用経験

聖路加国際病院 消化器内科 ○高須 綾香, 白鳥 安利, 池谷 敬
福田 勝之

S1-13. 大腸憩室出血に対する新規デバイス

虎の門病院 消化器内科 ○菊池 大輔, 早坂淳之介, 布袋屋 修

S1-14. 大腸憩室出血に対して留置スネアを用いた内視鏡的結紮術の治療成績

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科¹⁾ ○西田 晨也^{1, 2)}, 濱田 晃市²⁾, 大久保恒希¹⁾
一般財団法人脳神経疾患研究所付属総合南東北病院 消化器内科²⁾ 國分 茂博¹⁾, 井廻 道夫¹⁾

シンポジウム2 12/14 (土) 第2会場 12:50~15:10

「日常臨床に役立つ画像強調・拡大観察の進歩」

司会 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊

S2-01. 咽喉頭表在癌に対する内視鏡的AI診断システムの構築と検証及び過学習が及ぼす影響についての検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○稲場 淳¹⁾, 堀 圭介¹⁾, 松崎 博貴²⁾
同 医療機器開発センター²⁾ 林 隆一³⁾, 矢野 友規^{1, 2)}
同 頭頸部外科³⁾

S2-02. 組織混在型胃癌における*H.pylori* 除菌のNBI併用拡大内視鏡所見に及ぼす影響

がん研有明病院 消化器内科 ○渡海 義隆, 堀内 裕介, 藤崎 順子

S2-03. 超拡大内視鏡による早期胃癌診断におけるEC分類の有用性

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○藤吉 祐輔, 島村 勇人, アバドライナ
鬼丸 学, 井上 晴洋

S2-04. SNADETの鑑別におけるSimple scoring systemの有用性の検討

NTT東日本関東病院 ○石井 鈴人, 大圃 研, 松橋 信行

S2-05. 超拡大内視鏡所見とJNET分類・pit pattern分類および病理組織所見との整合性に関する検討

がん研有明病院 消化器内科 ○中尾 栄祐, 齋藤 彰一, 井出 大資
千野 晶子, 五十嵐正広

S2-06. 当院における大腸腫瘍性病変に対するJNET分類の診断成績

がん研有明病院 下部消化管内科¹⁾ ○松野 高久¹⁾, 齋藤 彰一¹⁾, 井出 大資¹⁾
同 病理部²⁾ 千野 晶子¹⁾, 河内 洋²⁾

S2-07. 非熟練者におけるNBI/BLIを用いたJNET分類の正診率・一致度の検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○水口 康彦, 高丸 博之, 山田 真善
坂本 琢, 齋藤 豊

S2-08. 潰瘍性大腸炎に対する新規画像強調内視鏡検査：Dual Red Imaging(DRI) scoreの検証

群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 ○橋本 悠, 浦岡 俊夫, 下山 康之
栗林 志行, 田中 寛人

S2-09. 人工知能による大腸内視鏡病変検出支援システム—動画データベースを用いた解析—

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ ○望月 健一¹⁾, 三澤 将史¹⁾, 工藤 進英¹⁾
名古屋大学大学院 情報学研究科²⁾ 森 悠一¹⁾, 森 健策²⁾

S2-10. 好酸球食道炎は NBI で簡単診断

かくたに内視鏡消化器内科クリニック ○角谷 宏

シンポジウム 3 12/15 (日) 第 1 会場 A 9:00~11:30

「内視鏡診療におけるリスクマネジメントと周術期管理の現状と課題」

司会 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 吉田俊太郎

S3-01. 鎮静前チェックリストによる内視鏡診療の鎮静前患者評価の取り組み

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○石戸 謙次¹⁾, 田邊 聡²⁾, 黒岩 政之³⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾
同 麻酔科学³⁾

S3-02. 上部消化管内視鏡治療前の経口補水液摂取の安全性と有用性

聖路加国際病院 消化器内科¹⁾ ○白鳥 安利¹⁾, 池谷 敬¹⁾, 中村 健二²⁾
東京歯科大学市川総合病院 消化器内科²⁾ 福田 勝之¹⁾

S3-03. 当院における鎮静内視鏡の現状

東京大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○大木 大輔¹⁾, 中田 史子¹⁾, 吉田俊太郎¹⁾
同 消化器内科²⁾ 中井 陽介¹⁾, 小池 和彦²⁾

S3-04. 胆膵内視鏡における鎮静・鎮痛法

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○丸木 雄太¹⁾, 大場 彬博¹⁾, 永塩 美邦¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 脇岡 範¹⁾, 斎藤 豊²⁾

S3-05. ERCP関連手技における内視鏡技師と内視鏡専門医での助手の違いによる治療成績の比較検討

東京西徳洲会病院 消化器内科¹⁾ ○菱川 敬規¹⁾, 山本 龍一¹⁾, 伊藤 綾沙²⁾
東京西徳洲会病院 内視鏡センター²⁾ 保坂 祥介³⁾, 阿部 敏幸⁴⁾
千葉西総合病院 消化器内科³⁾
埼玉石心会病院 消化器内科⁴⁾

S3-06. 内視鏡技師介助で安全なERCPを施行する工夫

おおたかの森病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○安達 哲史¹⁾, 佐々 政人²⁾, 田口 泰三²⁾
同 外科²⁾ 林 かおる³⁾, 島田 紀朋¹⁾
同 内視鏡センター³⁾

S3-07. 手技難易度と膵炎リスクから構築したERCPトレーニングシステムの検討

がん研有明病院 肝胆膵内科 ○古川 貴光, 金田 遼, 松山 真人
佐々木 隆, 笹平 直樹

S3-08. 当院での外来EUS検査の導入における取り組みと現状

東京都立墨東病院 内科 ○松岡 愛菜, 小林 克誠, 野坂 崇仁
渡部 太郎, 古本 洋平

S3-09. 当院におけるパス逸脱リスクの検討

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○小野 公平, 港 洋平, 酒井 英嗣
大圃 研, 松橋 信行

S3-10. 10mm未満の大腸ポリープに対する抗凝固薬継続下cold snare polypectomyは術後出血を増加させない-多施設無作為化比較試験

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター¹⁾ ○木下 聡¹⁾, 池原 久朝²⁾, 阿部 康弘³⁾
日本大学医学部 内科学系消化器肝臓内科学分野²⁾ 竹内 洋司⁴⁾, 浦岡 俊夫⁵⁾
宇都宮記念病院 消化器内科³⁾
大阪国際がんセンター 消化管内科⁴⁾
群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学⁵⁾

S3-11. 上部消化管出血患者における検査中の全身管理と周術期管理における当院での取り組み

東京慈恵会医科大学附属柏病院 救急救命センター¹⁾ ○谷島 和¹⁾, 奥野 憲司¹⁾, 卯津羅雅彦¹⁾
同 内視鏡部²⁾ 荒川 廣志²⁾, 炭山 和毅³⁾
東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座³⁾

S3-12. 当院における消化器内視鏡処置の安全管理体制の取り組み

青梅市立総合病院 消化器内科 ○伊藤 ゆみ, 濱野 耕靖, 野口 修

シンポジウム 4 12/15 (日) 第 1 会場 B 9:00~11:30

「胃・大腸内視鏡検診の現状と課題」

司会 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 河合 隆
東京がん検診センター 消化器内科 入口 陽介

S4-基調講演. 胃がん・大腸がん検診の現状

東京がん検診センター 消化器内科 ○入口 陽介

S4-01. 上部消化管内視鏡検診における食道癌発見の現況

都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○門阪真知子¹⁾, 門馬久美子²⁾, 前田 有紀²⁾
同 内視鏡科²⁾ 堀口慎一郎³⁾
同 病理科³⁾

S4-02. 胃内視鏡検査における観察撮影法(胃部37枚法)の網羅性・有用性に関する検討

東京都がん検診センター ○園田 隆賀, 依光 展和, 水谷 勝
小田 丈二, 入口 陽介

S4-03. 胃癌の内視鏡検診のエビデンスを再考する

東京品川病院 消化器内科¹⁾ ○石井 直樹^{1, 2)}, 矢野 貴彦¹⁾
ジョンホプキンス大学MPHコース²⁾

S4-04. 板橋区胃がん検診(内視鏡検査)におけるクラウド方式による2次読影システム導入の現状と課題

板橋区医師会 ○矢郷 祐三, 安田 武史, 小林 匡
太田 昭彦, 風見 明

S4-05. 対策型健診における胃がんリスク層別化検査のゲートウェイとしての役割

マールクリニック横須賀¹⁾ ○水野 靖大¹⁾, 松岡 幹雄²⁾
中央内科クリニック²⁾

S4-06. 40歳を対象としたスクリーニング全大腸内視鏡検査(TCS: total colonoscopy)結果及び10年後の大腸内視鏡検査結果との比較

自衛隊中央病院 第1内科¹⁾ ○成松 和幸¹⁾, 種本 理那²⁾, 安武優9一¹⁾
防衛医科大学校病院 内科2²⁾ 武智千津子³⁾, 青野 茂昭⁴⁾
自衛隊中央病院 神経科部長³⁾
同 第3内科部長⁴⁾

S4-07. UPDを用いたコロンモデルにおける挿入法の検討

東京医科大学 消化器内視鏡学分野 ○柳澤 京介, 山口 隼, 永田 尚義
山岸 哲也, 河合 隆

パネルディスカッション 1 12/14 (土) 第 2 会場 9:00~11:30

「炎症性腸疾患の診断・治療における内視鏡の役割」

司会 慶應義塾大学医学部 消化器内科 長沼 誠
東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

- PD1-01. 近位大腸が粘膜治癒にある潰瘍性大腸炎の遠位にのみ残存する炎症の意義
北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹⁾ ○阿曾沼邦央¹⁾, 小林 拓¹⁾, 佐上晋太郎¹⁾
同 消化器内科²⁾ 中野 雅²⁾, 日比 紀文¹⁾
- PD1-02. Mayo内視鏡スコア1の潰瘍性大腸炎患者におけるインフリキシマブ使用の有無による再燃リスクの違いに関する検討
慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○梅田 智子¹⁾, 福田 知広¹⁾, 長沼 誠¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾
- PD1-03. 潰瘍性大腸炎患者における大腸内視鏡LCI imagingによる粘膜炎症評価と血液・便中バイオマーカーの相関に関する検討
埼玉医科大学 消化管内科¹⁾ ○都築 義和^{1, 2)}, 宮口 和也²⁾, 芦谷 啓吾²⁾
同 総合診療内科²⁾ 大庫 秀樹^{1, 2)}, 今枝 博之^{1, 2)}
- PD1-04. 超拡大内視鏡は潰瘍性大腸炎の再燃予測に有用か？
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○前田 康晴, 工藤 進英, 小形 典之
森 悠一, 三澤 将史
- PD1-05. 潰瘍性大腸炎関連腫瘍に対するNBI拡大内視鏡診断の有用性についての検討
北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○迎 美幸¹⁾, 小林 清典²⁾, 小泉和三郎¹⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾
- PD1-06. 原発性硬化性胆管炎に合併した大腸炎の検討
東京女子医科大学 消化器内科 ○村杉 瞬, 伊藤亜由美, 大森 鉄平
中村 真一, 徳重 克年
- PD1-07. 消化管内視鏡ならびに小腸造影所見に基づく診療はクローン病患者の予後改善に貢献するか？
杏林大学医学部 消化器内科学 ○箕輪慎太郎, 齋藤 大祐, 三好 潤
松浦 稔, 久松 理一
- PD1-08. クローン病に対する小腸バルーン内視鏡
東京医科歯科大学医学部付属病院 消化器内科¹⁾ ○竹中 健人¹⁾, 大塚 和朗²⁾, 鈴木 康平¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 福田 将義²⁾, 渡辺 守¹⁾

PD1-09. ウステキヌマブ(UST)を導入したクローン病(CD)症例における、導入前内視鏡所見とUST有効性についての検討

東京慈恵会医科大学附属病院 消化器・肝臓内科 ○嶋田真梨子, 猿田 雅之, 櫻井 俊之
宮崎 亮佑, 宮下 春菜

PD1-10. クローン病の狭窄に対する内視鏡下バルーン拡張術の有用性

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 ○可児 和仁, 加藤 真吾, 名越 澄子

パネルディスカッション2 12/14 (土) 第1会場 12:50~15:10

「胆膵領域におけるEUSの役割 —診断から治療まで—」

司会 獨協医科大学医学部 内科学 (消化器) 講座 入澤 篤志
北里大学医学部 消化器内科学 岩井 知久

PD2-01. 急性胆石性胆管炎の診断に対する超音波内視鏡の有用性

亀田総合病院 消化器内科 ○川満菜津貴, 白鳥 俊康, 中路 聡
吉村 茂修, 木下 英幸

PD2-02. 自己免疫性膵炎におけるEUS所見の検討

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○南 一洋¹⁾, 岩崎 栄典¹⁾, 福原誠一郎²⁾
同 内視鏡センター²⁾ 野田まりん¹⁾, 金井 隆典¹⁾

PD2-03. 早期慢性膵炎と膵酵素異常を伴う心窩部痛症候群に対する超音波内視鏡像の比較検討

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器内科 ○阿川 周平, 山脇 博士, 小高 康裕
植木 信江, 二神 生爾

PD2-04. 寺田分類を基にした膵上皮内癌のEUS所見の検討

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○来間佐和子¹⁾, 菊山 正隆¹⁾, 千葉 和朗¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 小泉 浩一¹⁾, 門馬久美子²⁾

PD2-05. 2cm以下の膵腫瘍に対するEUS-FNA/FNBの診断能について

がん研有明病院 ○三重 堯文, 金田 遼, 武田 剛志
佐々木 隆, 笹平 直樹

PD2-06. 膵腫瘍に対する術前EUS-FNAの役割

獨協医科大学 内科学 (消化器) ○佐久間 文, 土田 幸平, 入澤 篤志

PD2-07. 胆膵領域における腫大リンパ節に対するEUS-FNAの有用性の検討

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○小川 智也, 谷坂 優樹, 原田 舞子
水出 雅文, 良沢 昭銘

PD2-08. 神経周囲浸潤に対するEUS-FNAの有効性

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○北村 英俊¹⁾, 脇岡 範¹⁾, 大場 彬博¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 永塩 美邦¹⁾, 斎藤 豊²⁾

PD2-09. 膵悪性腫瘍に対するEUS-FNABにおけるRapid on-site evaluationの有用性に関する検証

北里大学医学部 消化器内科学 ○玉置 明寛, 奥脇 興介, 岩井 知久
木田 光広, 小泉和二郎

PD2-10. 膵EUS-FNAにおける内視鏡医による迅速細胞診の役割と染色法の検討

聖路加国際病院 消化器内科¹⁾ ○白鳥 安利¹⁾, 中村 健二²⁾, 岡本 武士¹⁾
東京歯科大学市川総合病院 消化器内科²⁾ 池谷 敬¹⁾, 福田 勝之¹⁾

PD2-11. 胆管挿管困難例に対するEUS-guided rendezvous technigueによるsalvage法

神奈川県警友会けいゆう病院 消化器内科 ○水上 耀介, 香川 幸一, 伊藤 高章
岡沢 啓, 永田 博司

PD2-12. 切除不能悪性腫瘍の胆嚢管閉塞に合併した胆嚢炎に対する超音波内視鏡下胆嚢ドレナージ術 (EUS-GBD) の役割

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 ○澁木 太郎, 橋本 裕輔, 池田 公史

パネルディスカッション3 12/15 (日) 第2会場 13:50~16:20

「*Helicobacter pylori* 未感染・除菌後胃がんの内視鏡診断」

司会 日本医科大学 消化器・肝臓内科/付属病院 内視鏡センター 貝瀬 満
がん研有明病院 消化器センター 藤崎 順子

PD3-01. 当院における内視鏡切除した*H.pylori* 未感染胃癌の臨床病理学的特徴および内視鏡所見
昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○吉田詠里加, 山本 頼正, 花村祥太郎

五味 邦代, 長濱 正亞

PD3-02. 当院におけるHP 陰性胃癌診断の実際

相模野病院 消化器内科¹⁾ ○井廻 佑介¹⁾, 金 明哲¹⁾, 三枝 陽一¹⁾
北里大学医学部 新世紀医療開発センター²⁾ 今泉 弘¹⁾, 田邊 聡²⁾

PD3-03. *Helicobacter pylori* 未感染早期胃癌の内視鏡的特徴

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科学講座¹⁾ ○松本 紘平¹⁾, 上山 浩也¹⁾, 松本 健史¹⁾
順天堂大学大学院医学研究科 人体病理学病態学講座²⁾ 八尾 隆史²⁾, 永原 章仁¹⁾

PD3-04. *Helicobacter pylori* 未感染胃癌の臨床病理学的特徴

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○田中 匡実¹⁾, 中山 敦仁²⁾, 菊池 大輔¹⁾
同 病理診断科²⁾ 藤井 丈士²⁾, 布袋屋 修¹⁾

PD3-05. 当院で経験した腺窩上皮型胃癌の検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○小山 洋平, 吉永 繁高, 高丸 博之
小田 一郎, 斎藤 豊

PD3-06. *H.pylori* 未感染胃癌(胃腺腫)の内視鏡診断 (白色扁平隆起病変を中心に)

公立昭和病院 消化器内科¹⁾ ○浦牛原幸治¹⁾, 武田 雄一¹⁾, 川口 敏樹²⁾
川口クリニック²⁾ 吉本多一郎⁴⁾, 上西 紀夫³⁾
公立昭和病院 消化器外科³⁾
同 病理診断科⁴⁾

PD3-07. 未分化型胃癌におけるピロリ菌現感染と除菌後・既感染症例の臨床的・内視鏡所見の比較検討

日本医科大学 消化器内科学 ○小泉英里子, 桐田久美子, 貝瀬 満
後藤 修, 岩切 勝彦

- PD3-08. 当院における純粹印環細胞癌の臨床病理学的特徴
NTT東日本関東病院 消化管内科 ○神田 圭輔, 大圃 研, 瀧田麻衣子
松橋 信行
- PD3-09. *Helicobacter pylori* 除菌後スキルス胃癌の臨床病理学的特徴
がん研有明病院 消化器内科 ○並河 健, 藤崎 順子, 平澤 俊明
土田 知宏
- PD3-10. *Helicobacter pylori* 除菌後胃癌の浸潤リスク因子・観察期間の検討
東京女子医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○新田 裕樹¹⁾, 岸野真衣子²⁾, 山本 果奈¹⁾
同 消化器内視鏡科²⁾ 中村 真一¹⁾, 徳重 克年¹⁾
- PD3-11. *H. pylori* 除菌全盛時代の内視鏡フォローアップ戦略
NTT東日本関東病院 消化管内科 ○根岸 良充, 酒井 英嗣, 村元 喬
大圃 研, 松橋 信行
- PD3-12. *H. pylori* 除菌後胃癌の見落とし率低減に向けたlinked color imagingの有用性
千葉県がんセンター 内視鏡科¹⁾ ○北川 善康¹⁾, 鈴木 拓人¹⁾, 南金山理乃¹⁾
同 消化器内科²⁾ 山口 武人²⁾

ビデオワークショップ1 12/15(日) 第2会場 9:00~11:30

「安全・確実な消化管腫瘍に対する内視鏡治療を極める —手技・デバイスの工夫—」

司会 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 山本 頼正
群馬大学大学院医学系研究科内科学講座 消化器・肝臓内科学分野 浦岡 俊夫

- VW1-01. 細径内視鏡を用いた食道ESDの可能性
虎の門病院 消化器内科 ○菊池 大輔, 田中 匡実, 布袋屋 修
- VW1-02. S-Oクリップを胃ESDで用いる際の工夫
湘南藤沢徳洲会病院 内視鏡内科 ○永田 充
- VW1-03. IT knife nanoを使用した表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対するESDの治療成績と手技の工夫
昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○五味 邦代, 山本 頼正, 吉田詠里加
花村祥太郎, 長濱 正亞
- VW1-04. より安全な切除を目指した十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療の工夫
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○三角 宜嗣, 田島 知明, 菓 裕貴
野中 康一, 良沢 昭銘
- VW1-05. SNADETに対するESD-OTSCの妥当性
NTT東日本関東病院 消化器内科 ○村元 喬, 大圃 研, 松橋 信行
- VW1-06. 十二指腸ESD術後潰瘍に対するEndoscopic mucosa-submucosal clip closure method の feasibility
群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科 ○關谷 真志, 佐藤 圭吾, 田中 寛人
栗林 志行, 浦岡 俊夫
- VW1-07. つかみ直し可能な内視鏡用クリップを用いたESD後潰瘍底の縫縮
日本大学病院 消化器内科 ○市島 諒二, 江崎 充, 鈴木 翔
池原 久朝, 後藤田卓志
- VW1-08. シングルバルーンオーバーチューブを用いた大腸ESDにおける治療成績の検討
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○春日 健吾, 山田 真善, 高丸 博之
坂本 琢, 斎藤 豊

VW1-09. Pocket-creation method with natural traction : デバイスを必要としないトラクション法

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○相良 裕一, 林 芳和, 竹澤 敬人
砂田圭二郎, 山本 博徳

VW1-10. 大腸ESDにおけるBridge formation methodの手技及び治療成績の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○阿部 正洋, 工藤 進英, 林 武雅
桜井 達也, 石垣 智之

ビデオワークショップ2 12/15 (日) 第1会場A 13:50~16:20

「安全・確実な胆膵内視鏡治療を極める — 手技・デバイスの工夫 —」

司会 東京医科大学 消化器内科

糸井 隆夫

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科

伊佐山浩通

VW2-01. Water exchange methodによるガス塞栓の回避

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○北村 昌史, 横山 健介, 牛尾 純
矢野 智則, 山本 博徳

VW2-02. 抗血栓薬服用者に対する内視鏡的乳頭括約筋切開術

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○和田 卓也, 朝井 靖二, 浅野 響子
平山 泰丈, 北村 勝哉

VW2-03. 内視鏡的乳頭切開術に伴う穿孔に対する胆管膵管ドレナージの有用性

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ ○福原誠一郎¹⁾, 岩崎 栄典²⁾, 南 一洋²⁾
同 内科学教室 (消化器)²⁾ 緒方 晴彦¹⁾, 金井 隆典²⁾

VW2-04. 内視鏡的乳頭切除術におけるSure Clipの使用経験

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○三輪 治生¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 佐藤 健¹⁾
横浜市立大学医学部 消化器内科学²⁾ 金子 卓¹⁾, 前田 慎²⁾

VW2-05. 胆管良性狭窄に対する金属ステント治療におけるプラスチックステント併用による偶発症予防

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科 ○佐藤 達也, 木暮 宏史, 中井 陽介
小池 和彦

VW2-06. 胆管癌進展度診断における7Frプッシングカテーテルを用いたマッピング生検の有用性についての検討

がん研有明病院 ○武田 剛志, 佐々木 隆, 金田 遼
松山 真人, 笹平 直樹

VW2-07. 当院におけるInterventional EUS (IV-EUS) の工夫

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○久田 裕也¹⁾, 大場 彬博¹⁾, 永塩 美邦¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 脇岡 範¹⁾, 斎藤 豊²⁾

VW2-08. EUSガイド下ドレナージにおけるピグテール型プラスチックステント留置の工夫

上尾中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○中川 慧人¹⁾, 松原 三郎²⁾, 須田健太郎²⁾
埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科²⁾ 大塚 武史²⁾, 名越 澄子²⁾

VW2-09. 当院における経乳頭的アプローチ困難な悪性胆道狭窄に対するantegrade stenting 併用 EUS-HGSの治療成績

東京医科大学 臨床医学系消化器内科学分野 ○黒澤 貴志, 山本健治郎, 向井俊太郎
土屋 貴愛, 糸井 隆夫

VW2-10. 膵頭十二指腸切除後の吻合部膵管狭窄に対するsalvage EUS-PD(Pancreatic duct Drainage)

神奈川県警友会けいゆう病院 消化器内科 ○葛西 祐樹, 香川 幸一, 中下 学
岡沢 啓, 永田 博司

ビデオワークショップ3 12/15 (日) 第1会場B 13:50~16:20

「上部、下部消化管内視鏡検査を極める —確実な診断に向けての工夫—」

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 小林 清典
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 小田 一郎

- VW3-01. バルサルバ法専用内視鏡用マウスピースの咽頭観察における有効性の検討
虎の門病院 ○岡村 喬之, 菊池 大輔, 田中 匡実
鈴木 悠悟, 布袋屋 修
- VW3-02. 新しい食道運動障害の内視鏡所見としての食道粘膜一過性白色化
群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 ○栗林 志行, 保坂 浩子, 田中 寛人
下山 康之, 浦岡 俊夫
- VW3-03. 未分化型早期胃癌ESD症例治療成績の検討—HP感染状態による差異
がん研有明病院 上部消化管内科¹⁾ ○内藤咲貴子^{1, 2, 3)}, 乾山 光子³⁾, 堀内 裕介¹⁾
同 病理部²⁾ 山本智理子²⁾, 藤崎 順子¹⁾
東京労災病院 消化器内科³⁾
- VW3-04. 表在型非乳頭十二指腸上皮性腫瘍の質的診断を目的とした内視鏡所見の解析
慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 ○高取 祐作, 中山 敦史, 加藤 元彦
前畑 忠輝, 矢作 直久
- VW3-05. 当院におけるtraineeの上部消化管診断のトレーニング法
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科¹⁾ ○菓 裕貴^{1, 2)}, 野中 康一¹⁾, 田島 知明¹⁾
鳥取大学医学部 機能病態内科学²⁾ 磯本 一²⁾, 良沢 昭銘¹⁾
- VW3-06. 当院における下部消化管内視鏡検査の工夫 ~通常光観察から超拡大観察まで~
がん研有明病院 消化器内科 ○中尾 栄祐, 斎藤 彰一, 井出 大資
千野 晶子, 五十嵐正広
- VW3-07. 大腸癌の確実な内視鏡診断における当院の工夫
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○川島 一公, 山田 真善, 高丸 博之
坂本 琢, 斎藤 豊
- VW3-08. 当院の大腸内視鏡における盲腸引き抜き時間と病変検出率に関する検討
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○大木 大輔¹⁾, 辻 陽介²⁾, 小池 和彦²⁾
同 消化器内科²⁾

VW3-09. 細径スコープを用いた進行大腸癌に対する深部挿入観察の有用性

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門（藤が丘病院） ○遠藤 利行，阿曾沼邦夫，黒木優一郎
山本 頼正，長濱 正亞

VW3-10. 大腸MALTLリンパ腫における内視鏡的所見の検討

東海大学医学部 内科学系 消化器内科 ○寺邑英里香，藤澤 美亜，鈴木 秀和
松嶋 成志，鈴木 孝良

VW3-11. 潰瘍性大腸炎における活動性評価のための超拡大内視鏡の手技の比較とその有用性

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ ○牟田口 真¹⁾，長沼 誠²⁾，福原佳代子³⁾
同 内科学（消化器）²⁾ 緒方 晴彦¹⁾，金井 隆典²⁾
同 予防医療センター³⁾

VW3-12. 大腸憩室出血に対する内視鏡的止血法の治療成績

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○川岸 加奈¹⁾，小林 清典²⁾，松本 育宏¹⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾ 佐田 美和¹⁾，小泉和三郎¹⁾

ランチョンセミナー 1 12月14日 (土) 第 1 会場 11:40~12:40

司会 新百合ヶ丘総合病院 肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター 國分 茂博

「理想の酸分泌抑制療法 -ポストピロリ時代の対応-」

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 永原 章仁

共催 アストラゼネカ株式会社/第一三共株式会社

ランチョンセミナー 2 12月14日 (土) 第 2 会場 11:40~12:40

司会 横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室 中島 淳

「令和の慢性便秘症診療」

東海大学医学部内科学系 消化器内科 鈴木 秀和

共催 持田製薬株式会社/EAファーマ株式会社

ランチョンセミナー 3 12月14日 (土) 第 3 会場 11:40~12:40

司会 がん研有明病院 消化器センター下部消化管内科 五十嵐 正広

「潰瘍性大腸炎の日常診療でベドリズムブをどう使っていくか」

北里大学医学部 消化器内科学 横山 薫

共催 武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー4 12月14日(土) 第4会場 11:40~12:40

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 門馬久美子

「再発食道がんに対する光線力学療法の開発と実臨床」

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 矢野 友規

共催 Meiji Seika ファルマ株式会社

ランチョンセミナー5 12月15日(日) 第1会場A 12:10~13:10

司会 北里大学医学部 消化器内科学 小泉和三郎

「胃癌化学療法の現在と未来」

神奈川県立がんセンター 消化器外科 大島 貴

共催 日本化薬株式会社

ランチョンセミナー6 12月15日(日) 第1会場B 12:10~13:10

司会 昭和大学藤が丘病院 腫瘍内科・緩和医療科 市川 度

「消化器癌におけるロンサーフの位置づけと投与マネジメント」

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 若村 邦彦

共催 大鵬薬品工業株式会社

ランチョンセミナー7 12月15日(日) 第2会場 12:10~13:10

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邊 聡

「新しい高周波手術装置は内視鏡治療に何をもたらすか？」

東京医科歯科大学病院 消化管外科分野 川田 研郎

がん・感染症センター都立駒込病院 前田 有紀

共催 株式会社アムコ

ランチョンセミナー8 12月15日(日) 第3会場 12:10~13:10

司会 北里大学医学部 消化器内科学 横山 薫

「潰瘍性大腸炎の診療における内視鏡の役割と実際」

福岡大学医学部 消化器内科学講座 平井 郁仁

共催 アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー9 12月15日(日) 第4会場 12:10~13:10

司会 公立昭和病院 上西 紀夫

「逆流性食道炎の病態と治療の新展開」

日本医科大学 消化器内科学 岩切 勝彦

共催 武田薬品工業株式会社

サテライトセミナー 1 12月14日 (土) 第 1 会場 18:30~20:00

司会 公立昭和病院 予防・健診センター 永尾 重昭
国立がん研究センター中央病院 検診センター 松田 尚久

『内視鏡のミカタ』

「上部消化管内視鏡スクリーニング検査の現状と課題 ～IEEの今後の展望も含めて～」

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎

「大腸内視鏡検査におけるIEEの効率的な活用を目指して」

東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡部 玉井 尚人

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

サテライトセミナー 2 12月14日 (土) 第 2 会場 18:30~20:00

司会 東京医科大学 消化器内視鏡学 河合 隆
特別発言 俊成病院 消化器内科 高橋 信一

『経鼻内視鏡を最大限に活用するために』

「レーザー経鼻内視鏡を活用した胃がん内視鏡検診 ～画像強調LCI はいつ、どう使う～」

静岡赤十字病院 経鼻内視鏡センター 川田 和昭

「レーザー経鼻内視鏡による早期胃癌診療 ～BLI/LCI のさらなる可能性～」

千葉県がんセンター 内視鏡科 鈴木 拓人

共催 富士フイルムメディカル株式会社

エキスパートセミナー 1 12月15日（日） 第1会場A 11：30～12：00

司会 北里大学医学部 消化器内科学

木田 光広

**「メタリックステントの新展開
—悪性胆道閉塞に対する新たな治療戦略—」**

獨協医科大学病院 消化器内科

入澤 篤志

共催 住友ベークライト株式会社

エキスパートセミナー 2 12月15日（日） 第2会場 11：30～12：00

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡センター

齋藤 豊

「誰でも出来るESDを目指して」

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野

後藤田卓志

共催 エム・シー・メディカル株式会社

症例検討セッション 12/14 (土) 第 1 会場 (1F 木曾・淀) 15:10~16:20

「胆膵」

司会 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 杉森 一哉

| | | |
|-------------|----------------------|-------|
| 病理コメンテーター | 昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科 | 大池 信之 |
| 症例プレゼンター | 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 | 路川 陽介 |
| | 東京大学 消化器内科 | 佐藤 達也 |
| 画像読影コメンテーター | 国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 | 橋本 裕輔 |
| | 慶應義塾大学病院 内視鏡センター | 福原誠一郎 |
| | 埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 | 佐野 勝廣 |

症例検討セッション 12/14 (土) 第 2 会場 (1F 信濃) 15:10~16:20

「大腸」

司会 北里大学医学部 消化器内科学 佐田 美和
 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 松岡 克善

| | | |
|-----------|----------------|-------|
| ミニレクチャー | 東京医科歯科大学 消化器内科 | 藤井 俊光 |
| 病理コメンテーター | 横浜市立市民病院 病理診断科 | 林 宏行 |

大腸腫瘍

| | | |
|-------------|---------------------|-------|
| 症例プレゼンター | がん研有明病院 下部消化管内科 | 光吉 優貴 |
| 画像読影コメンテーター | 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 | 玉井 尚人 |
| | 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 | 高丸 博之 |

炎症性腸疾患

| | | |
|-------------|--------------------------|-------|
| 症例プレゼンター | 大船中央病院 消化器・IBDセンター 光学診療部 | 吉田 篤史 |
| 画像読影コメンテーター | 東京医科歯科大学 消化器内科 | 藤井 俊光 |
| | 杏林大学医学部 消化器内科学 | 三好 潤 |

症例検討セッション 12/14 (土) 第3会場 (3F 立山) 15:10~16:20

「十二指腸・小腸」

司会 虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修
自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門 矢野 智則

| | | |
|-------------|-------------------|-------|
| ミニレクチャー | 東京女子医科大学 消化器内科 | 大森 鉄平 |
| 病理コメンテーター | 健康長寿医療センター 病理診断科 | 井下 尚子 |
| 症例プレゼンター | 国立成育医療センター 消化器科 | 竹内 一朗 |
| | 虎の門病院 消化器内科 | 早坂淳之介 |
| 画像読影コメンテーター | 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター | 高林 馨 |
| | 聖路加国際病院 消化器内科 | 池谷 敬 |

症例検討セッション 12/14 (土) 第4会場 (3F 穂高) 15:10~16:20

「食道・胃」

司会 埼玉県立がんセンター 内視鏡科 有馬 美和子
日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 後藤田 卓志

| | | |
|-------------|------------------------|-------|
| 病理コメンテーター | 横浜市立大学医学部 病態病理学教室 | 立石 陽子 |
| 統括コメンテーター | 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 | 吉永 繁高 |
| 症例プレゼンター | 埼玉県立がんセンター 内視鏡科 | 都宮 美華 |
| | 北里大学医学部 消化器内科学 | 石戸 謙次 |
| 画像読影コメンテーター | がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 | 梶原 有史 |
| | 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 | 原 裕子 |
| | 東京都健康長寿医療センター 消化器内科 | 剛崎 有加 |
| | 東京歯科大学市川総合病院 消化器内科 | 中村 健二 |

ハンズオンセミナー

「胆膵EUS-FNA」 12/14 (土) ハンズオンセミナー会場 9:00~12:00

総合司会 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器内科 松田 浩二

インストラクター

東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 中井 陽介

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 中原 一有

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部 加藤 正之

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 杉森 一哉

北里大学医学部 消化器内科学 奥脇 興介

東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 土井 晋平

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 谷坂 優樹

協力：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

「下部挿入法」 12/14 (土) ハンズオンセミナー会場 12:50~15:20

総合司会 東海大学医学部内科学系 消化器内科 鈴木 孝良

インストラクター

松島クリニック 白倉 立也

北里大学医学部 消化器内科学 迎 美幸

順天堂大学 消化器内科 村上 敬

東海大学医学部 消化器内科 水上 創

協力：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

「上部ESD」

12/15 (日) ハンズオンセミナー会場 9:00~12:00

総合司会 国立がん研究センター 東病院 消化管内視鏡科 矢野 友規

インストラクター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器内科 矢田 智之

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 依田 雄介

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 門田 智裕

協力：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

「下部ESD」

12/15 (日) ハンズオンセミナー会場 13:20~16:20

総合司会 NTT東日本関東病院 内視鏡部 大園 研

インストラクター

杏林大学附属病院 大野亜希子

NTT東日本関東病院 消化管内科 酒井 英嗣

大森赤十字病院 消化器内科 千葉 秀幸

東京大学医学部附属病院 消化器内科 辻 陽介

協力：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

座 長 一 覧

～専修医セッション～

12/14 (土) 第3会場

| | | | |
|--------|---------|-------------|-------|
| 1～ 4 | 食道① | 9：00～ 9：24 | 渡辺 晃識 |
| 5～ 8 | 食道② | 9：24～ 9：48 | 武智千津子 |
| 9～ 11 | 胃① | 9：48～10：06 | 吉澤奈津子 |
| 12～ 15 | 胃② | 10：06～10：30 | 椎名 正明 |
| 16～ 20 | 胃③ | 10：30～11：00 | 山口 隼 |
| 21～ 24 | 胃④ | 11：00～11：24 | 内藤咲貴子 |
| 25～ 28 | 胃・十二指腸① | 12：50～13：14 | 添田 敦子 |
| 29～ 31 | 胃・十二指腸② | 13：14～13：32 | 桑原 洋記 |
| 32～ 35 | 大腸① | 13：32～13：56 | 真下 由美 |
| 36～ 39 | 大腸② | 13：56～14：20 | 松尾 海 |
| 40～ 43 | 大腸③ | 14：20～14：44 | 瀧田麻衣子 |
| 44～ 47 | 大腸④ | 14：44～15：08 | 関口 正宇 |

12/14 (土) 第4会場

| | | | |
|--------|-----|-------------|-------|
| 48～ 50 | 胆膵① | 9：00～ 9：18 | 上原 一帆 |
| 51～ 54 | 胆膵② | 9：18～ 9：42 | 伊島 正志 |
| 55～ 57 | 胆膵③ | 9：42～10：00 | 辻 顕介 |
| 58～ 60 | 胆膵④ | 10：00～10：18 | 来間佐和子 |
| 61～ 63 | 胆膵⑤ | 10：18～10：36 | 沼尾 規且 |
| 64～ 66 | 胆膵⑥ | 10：36～10：54 | 佐藤 愛 |
| 67～ 71 | 小腸 | 10：54～11：24 | 大森 順 |

～研修医セッション～

12/14 (土) 第4会場

| | | | |
|--------|-----------|-------------|-------|
| 72～ 75 | 胃・食道 | 12：50～13：14 | 清水 智樹 |
| 76～ 79 | 胃・十二指腸・肝臓 | 13：14～13：38 | 間宮 孝 |
| 80～ 84 | 胆膵 | 13：38～14：08 | 細川 貴範 |
| 85～ 88 | 小腸・大腸 | 14：08～14：32 | 阿曾沼邦央 |
| 89～ 93 | 大腸・その他 | 14：32～15：02 | 井出 大資 |

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

～一般演題～

12/15 (日) 第3会場

| | | | |
|---------|-----|-------------|-------|
| 94～98 | 食道 | 9：00～9：40 | 大武 優希 |
| 99～103 | 胃① | 9：40～10：20 | 花村祥太郎 |
| 104～108 | 胃② | 10：20～11：00 | 芦谷 啓吾 |
| 109～113 | 胃③ | 11：00～11：40 | 伊東 英里 |
| 114～117 | 大腸① | 13：20～13：52 | 中村 佳子 |
| 118～120 | 大腸② | 13：52～14：16 | 栗山 仁 |
| 121～124 | 大腸③ | 14：16～14：48 | 村野 竜朗 |
| 125～128 | 大腸④ | 14：48～15：20 | 福生 有華 |

～一般演題～

12/15 (日) 第4会場

| | | | |
|---------|-----|-------------|-------|
| 129～133 | 小腸 | 9：00～9：40 | 澁谷 智義 |
| 134～137 | 胆膵① | 9：40～10：12 | 鳥巢 勇一 |
| 138～140 | 胆膵② | 10：12～10：36 | 宮田 英治 |
| 141～143 | 胆膵③ | 10：36～11：00 | 山部 茜子 |

評 価 者

| | |
|---------------------------|-------|
| 獨協医科大学 消化器内科 | 郷田 憲一 |
| 群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学講座 | 栗林 志行 |
| 日本医科大学 消化器内科 | 後藤 修 |

専修医セッション 12/14 (土) 第3会場

9:00~9:24 食道① 座長 北里大学医学部 消化器内科学 渡辺 晃識

1. 巨大胃壁内転移を伴う食道表在癌の1例

東京都立広尾病院 消化器内科¹⁾ ○周東万里恵¹⁾, 日時加奈恵¹⁾, 森田 祐規¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 榊 一臣¹⁾, 田代 祥博¹⁾, 藤井 崇¹⁾
岡本 英子¹⁾, 鈴木 伸治¹⁾, 江川 直人¹⁾
小山 茂²⁾

2. 逆流性食道炎の経過観察中に出現した胃食道接合部扁平上皮癌の1例

国際医療福祉大学 三田病院 ○櫻井陽奈子, 梅田瑠美子, 西澤 俊宏
片岡 幹統, 樋口 肇, 海老沼浩利

3. 異所性胃粘膜から発生し内視鏡的に切除しえた頸部食道腺癌の一例

東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科¹⁾ ○山田 萌^{1, 2)}, 土橋 昭²⁾, 堀内 英華²⁾
同 内視鏡医学講座²⁾ 小泉 彰郎²⁾, 古橋 広人²⁾, 松井 寛昌²⁾
同 病理学講座³⁾ 権 俊介²⁾, 小野 真吾²⁾, 大谷 友彦²⁾
炭山 和毅²⁾, 池上 雅博³⁾

4. 内視鏡的粘膜下層剥離術により切除し得た食道海綿状血管腫の一例

公立昭和病院 消化器内科¹⁾ ○荻原 良太¹⁾, 浦牛原幸治¹⁾, 大野 一将¹⁾
同 病理診断科²⁾ 小林 正佳¹⁾, 細川 貴範¹⁾, 小野 圭一¹⁾
杏林大学医学部附属病院 消化器内科学³⁾ 川口 淳¹⁾, 小島 茂¹⁾, 武田 雄一¹⁾
野内 俊彦¹⁾, 上西 紀夫¹⁾, 吉本多一郎²⁾
久松 理一³⁾

9 : 24 ~ 9 : 48

食道②

座長 自衛隊中央病院 内科 武智千津子

5. 多量飲酒後に発症した急性壊死性食道炎の二例

獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座 ○小島原駿介, 山宮 知, 郷田 憲一
阿部圭一朗, 金森 瑛, 鈴木 統裕
菅谷 武史, 土田 幸平, 富永 圭一
飯島 誠, 入澤 篤志

6. 好酸球性食道炎に対して内視鏡所見の変化を経時的に追うことのできた1例

東京都立大塚病院 内科 ○曾我 早良, 田中 啓, 井村 里佳
山崎 洵, 伊藤 洋平, 冲永 康一
倉田 仁, 檀 直彰

7. 食道静脈瘤出血におけるEVL困難例に対してクリッピング、留置スネアで止血し得た1例

総合病院国保旭中央病院 ○久田 浩之, 前田 隆宏, 宮内 輝晃
熱田 直己, 宮川 明祐, 窪田 学
中村 朗, 紫村 治久, 糸林 詠
志村 謙次

8. 歯ブラシを誤飲した一例

帝京大学医学部 内科学講座 ○小松田章悟, 阿部浩一郎, 原田 文人
小田 実, 本田 卓, 天野 博仁
間邊 大輔, 大隅 瞬, 大和 洸
柳澤 大輔, 丸山 喬平, 中村 直裕
三木 淳史, 青柳 仁, 磯野 朱里
有住 俊彦, 小田島慎也, 淺岡 良成
相磯 光彦, 山本 貴嗣, 田中 篤

9 : 48 ~ 10 : 06

胃①

座長 相模原協同病院 消化器内科 吉澤奈津子

9. 発作性心房細動に対するカテーテルアブレーション施行後に発症した急性胃拡張の一例

河北総合病院 ○尾崎 英莉, 島田 高幸, 山下 浩子
栗崎 雅史, 花岡 有紀, 五十嵐裕章

10. 貧血を契機に発見された多発カンジダ胃潰瘍の一例

順天堂大学医学部附属浦安病院 ○丸山 貴史, 中津 洋一, 降旗 誠
池村 宗朗, 磯野 峻輔, 大川 博基
深見久美子, 西 慎二郎, 野元 勇佑
川上 智寛, 竹村 勇治, 荻原 伸吾
北沢 尚子, 岩本 志穂, 北村 庸雄
長田 太郎

11. 消化管出血を契機に診断したOsler-Weber-Rendu症候群の1例

東京女子医科大学 消化器内科¹⁾ ○林 涼子¹⁾, 岸野真衣子²⁾, 新田 裕樹¹⁾
同 消化器内視鏡科²⁾ 久礼 里江¹⁾, 山本 果奈¹⁾, 中村 真一¹⁾
徳重 克年¹⁾

10:06~10:30 胃② 座長 新百合ヶ丘総合病院 消化器内科 椎名 正明

12. EUSにて由来臓器を特定し得た茎径1.6mmの有茎性壁外発育型胃GISTの1例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ ○海江田祐太¹⁾, 井上健太郎¹⁾, 石野すみれ¹⁾
同 外科²⁾ 伊藤 守¹⁾, 永江 真也¹⁾, 花田 亮太¹⁾
同 内視鏡センター³⁾ 松原 祥平¹⁾, 久武 祐太¹⁾, 有泉 健¹⁾
高木 英恵¹⁾, 玉井 博修¹⁾, 菊池 勇次²⁾
相浦 浩一³⁾

13. EUS-FNAにてNeuroendocrine tumor (NET) と診断された胃Glomus tumorの一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○小野 真史¹⁾, 清水 良¹⁾, 西川 雄祐¹⁾
同 病院病理部²⁾ 木村 隆輔¹⁾, 岡本 陽祐¹⁾, 五十嵐良典¹⁾
澁谷 和俊²⁾

14. サイトメガロウイルス, クリプトコッカス合併感染による胃過形成性ポリープ様病変から, カポジ肉腫を発症した一例

横浜市立市民病院 消化器内科¹⁾ ○東 佑香¹⁾, 小池 祐司¹⁾, 中村はるか¹⁾
同 感染症内科²⁾ 岸本翔太郎¹⁾, 辻野誠太郎¹⁾, 岩瀬 麻衣¹⁾
今村 諭¹⁾, 長久保秀一¹⁾, 諸星 雄一¹⁾
藤田由里子¹⁾, 吉村 幸浩²⁾, 小松 弘一¹⁾

15. 出血を契機に診断後約1年の経過で増大した胃過形成性ポリープの一例

川崎協同病院 ○飯高 正典, 野本 朋宏, 藤原 敬久

10:30~11:00 胃③ 座長 東京医科大学 消化器内視鏡学分野 山口 隼

16. A型胃炎を背景とした腺癌を経験した1例

戸田中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○河合 優佑¹⁾, 山本 圭¹⁾, 堀部 俊哉¹⁾
東京医科大学 内視鏡センター²⁾ 原田 容治¹⁾, 山口 隼²⁾, 永田 尚義²⁾
同 消化器内科³⁾ 河合 隆²⁾, 福澤 誠克³⁾, 糸井 隆夫³⁾

17. 胃良悪性境界病変併存多発胃過形成ポリープに対する *H.pylori* 除菌療法後に急速に発育する進行胃癌を認めた 1 例

東京慈恵会医科大学附属柏病院 内視鏡部¹⁾ ○山本 純平¹⁾, 荒井千香子¹⁾, 竹村 大輝¹⁾
 同 消化器・肝臓内科²⁾ 番 大和¹⁾, 小山 誠太¹⁾, 安達 世¹⁾
 同 外科³⁾ 荒川 廣志¹⁾, 赤須 貴文²⁾, 星野 優²⁾
 同 病院病理部⁴⁾ 伊藤 善翔²⁾, 松本 善弘²⁾, 内山 幹²⁾
 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座⁵⁾ 小井戸薫雄²⁾, 高橋 直人³⁾, 廣岡 信一⁴⁾
 炭山 和毅⁵⁾

18. *H. pylori* 未感染に発生した胃・腸混合型管状腺癌の 2 例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科¹⁾ ○里井 新¹⁾, 馬場 隆成¹⁾, 村上 貴寛¹⁾
 同 病院病理部²⁾ 堀江 義政¹⁾, 日原 大輔¹⁾, 吉田 有輝¹⁾
 鳥羽 崇仁¹⁾, 富永 健司¹⁾, 前谷 容¹⁾
 大原関利章²⁾

19. *HP* 陰性多発ポリープの経過観察中に発見された胃型胃癌の 1 例

秦野赤十字病院 内科 ○鈴木 伸吾, 斎藤 紀文, 曾谷 祐貴
 三浦 雄輝, 池田 彰彦, 田中 克明

20. 一般型胃癌ESD後に異時性に認めた胃底腺型腺癌の2例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○小高 慶太, 矢田 智之, 渡邊 亮
 八木 豊一, 池上友梨佳, 伊藤 光一
 関根 一智, 青木 孝彦, 今村 雅俊
 上村 直実

11:00~11:24 胃④

座長 がん研有明病院 消化器内科 内藤咲貴子

21. 胃ポリープとして発見された腎細胞癌胃転移に対し内視鏡治療を施行した臨床経験

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○石崎 純郎¹⁾, 東 瑞智¹⁾, 久保田 陽¹⁾
 北里大学医学部 新世紀医療開発センター²⁾ 和田 拓也¹⁾, 渡辺 晃識¹⁾, 石戸 謙次¹⁾
 堅田 親利¹⁾, 田邊 聡²⁾, 小泉和三郎¹⁾

22. 胃転移を来した腎細胞癌の一例

北里大学メディカルセンター ○鴻上 太郎, 川口 佑輔, 深川菜央美
 上原 一帆, 大塚 俊和, 渡邊 真彰
 田原久美子, 木田 光広

23. 超音波内視鏡下穿刺吸引法で診断した横行結腸癌胃転移の一例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 ○荒井 克大, 横田 拓也, 井上 大
渡邊 昌人, 片岡 史弥, 福田 啓太
延澤 翼, 田中 志尚, 栗原 正道
三浦 夏希, 脇岡 悠子, 下地 耕平
中園 綾乃, 吉岡 篤史, 堀家 英之
小倉 祐紀, 並木 伸

24. 十二指腸に転移した悪性黒色腫の一例

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 消化器内科¹⁾ ○乾 麻美¹⁾, 田邊 浩紹¹⁾, 山田 英司¹⁾
同 皮膚科²⁾ 内山 崇¹⁾, 野登はるか¹⁾, 鈴木 大輔¹⁾
同 病理³⁾ 野中 敬¹⁾, 宮澤 志朗¹⁾, 松島 昭三¹⁾
小松 達司¹⁾, 内海 友里²⁾, 上田 喬士²⁾
新野 史³⁾

評 価 者

| | |
|------------------|-------|
| 虎の門病院 消化器内科 | 菊池 大輔 |
| がん研有明病院 下部消化管内科 | 千野 晶子 |
| 慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 | 櫻井 俊之 |

専修医セッション 12/14 (土) 第3会場

12:50~13:14 胃・十二指腸① 座長 筑波記念病院 消化器内科 添田 敦子

25. 転移性骨腫瘍を契機にシングルバルーン内視鏡にて診断し得た、胃全摘Roux-en-Y再建後発症の十二指腸癌の一例

国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院 消化器内科¹⁾ ○吉村 勇人¹⁾, 西脇 友紀¹⁾, 中村 洋介¹⁾
 同 外科²⁾ 竹田 雄馬¹⁾, 渡部 衛¹⁾, 日下恵理子¹⁾
 鈴木 悠一¹⁾, 天野 仁至¹⁾, 西郡 修平¹⁾
 吉村 築¹⁾, 小柏 剛¹⁾, 濱中 潤¹⁾
 岡 裕之¹⁾, 岡崎 博¹⁾, 松川 博史²⁾
 飯谷 槇¹⁾

26. Vater乳頭対側の十二指腸憩室内Dieulafoy潰瘍に対し内視鏡的止血術が有効であった一例

虎の門病院 消化器内科 ○山重 大樹, 田中 匡実, 早坂淳之介
 落合 頼業, 小田切啓之, 野村 浩介
 山下 聡, 松井 啓, 菊池 大輔
 布袋屋 修

27. 十二指腸の巨大脂肪腫による通過障害が疑われた一例

JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 消化器内科 ○柴田 進, 原田 洋平, 湊 尚貴
 中谷 征吾, 松本 高明, 山本 創
 小野 弘二, 大野 隆

28. 保存的加療にて軽快した門脈気腫と胃壁内気腫を伴う胃粘膜虚血1例

埼玉石心会病院 消化器内科¹⁾ ○中島 祥裕¹⁾, 阿部 敏幸¹⁾, 関根 章裕¹⁾
 同 外科²⁾ 水野 寿一¹⁾, 坂本 竜二¹⁾, 相馬 大介²⁾

13 : 14~13 : 32 胃・十二指腸② 座長 大森赤十字病院 消化器内科 桑原 洋記

29. 十二指腸原発の胃型形質癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) を施行した一例

日本赤十字社医療センター 消化器内科¹⁾ ○福田麟太郎¹⁾, 鈴木 裕史¹⁾, 裴 有安²⁾
 同 病理部²⁾ 山本 信三¹⁾, 望月 暁^{1, 3)}, 岩田 祐典¹⁾
 品川胃腸肛門内視鏡クリニック³⁾ 塩見 千尋¹⁾, 丹下 主一¹⁾, 福田晃史郎¹⁾
 野口 賢作¹⁾, 谷口 博順¹⁾, 伊藤由紀子¹⁾
 吉田 英雄¹⁾, 斎藤 明子¹⁾, 熊坂 利夫¹⁾
 中田 良¹⁾

30. 39歳の妊婦に見つかった早期胃がんに対し内視鏡的粘膜下層剥離術を行った一例

さいたま市立病院 消化器内科¹⁾ ○五島 恵¹⁾, 桂 英之¹⁾, 笠原 大海¹⁾
 共済病院 消化器内科²⁾ 町田 健太¹⁾, 山本 傑¹⁾, 三浦 邦治¹⁾
 篠崎 博志¹⁾, 金田 浩幸¹⁾, 田代 友之²⁾

31. 水浸下ESDで一括切除しえた表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍の2例

獨協医科大学 内科学 (消化器) 講座¹⁾ ○稲葉 康記¹⁾, 阿部圭一朗¹⁾, 石川 睦¹⁾
 同 病理診断学²⁾ 水口 貴仁¹⁾, 永島 一憲¹⁾, 井澤 直哉¹⁾
 鈴木 統裕¹⁾, 山宮 知¹⁾, 陣内 秀仁¹⁾
 菅谷 武史¹⁾, 土田 幸平¹⁾, 富永 圭一¹⁾
 眞島 雄一¹⁾, 飯島 誠¹⁾, 郷田 憲一¹⁾
 山岸 秀嗣²⁾, 入澤 篤志¹⁾

13 : 32~13 : 56 大腸① 座長 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 真下 由美

32. 横行結腸に発生したinflammatory fibroid polypの1例

江東病院 消化器内科¹⁾ ○野村 慧¹⁾, 芳賀 慶一²⁾, 渡辺 大地¹⁾
 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科²⁾ 上山 三鈴¹⁾, 三好由里子¹⁾, 須山 由紀¹⁾
 同 病理診断部³⁾ 橋本周太郎¹⁾, 森 広樹¹⁾, 太田 一樹¹⁾
 小林 修¹⁾, 澁谷 智義²⁾, 坂本 直人²⁾
 永原 章仁²⁾, 八尾 隆史³⁾

33. EUSを用いて虫垂粘液嚢腫を診断し腹腔鏡下摘出術を施行した一例

北里大学メディカルセンター ○深川菜央美, 上原 一帆, 鴻上 太郎
 川口 祐輔, 大塚 俊和, 田原久美子
 渡邊 真彰, 木田 光広

34. 診断に苦慮した横行結腸病変の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 ○及川 脩, 鈴木 統大, 菊池 一生
中谷 真也, 牛腸 俊彦, 柳澤 文人
居軒 和也, 紺田 健一, 東條 正幸
片桐 敦, 山村 冬彦, 吉田 仁

35. インフリキシマブにより寛解に至るも乾癬様皮疹出現しベドリズムアブを導入した一例

東海大学医学部附属東京病院 消化器内科¹⁾ ○伊藤 彩乃¹⁾, 五十嵐宗喜¹⁾, 仁品 玲子¹⁾
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院²⁾ 中村 淳¹⁾, 青木 純¹⁾, 白石 光一¹⁾
佐々木 優²⁾

13 : 56~14 : 20 大腸② 座長 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 松尾 海

36. ポリグリコール酸シートとクリップ併用で穿孔部位閉鎖を行った大腸ESD術中穿孔の一例

帝京大学医学部 内科学講座 ○天野 博仁, 小田島慎也, 阿部浩一郎
原田 文人, 小田 実, 小松田章悟
本田 卓, 間邊 大輔, 大隅 瞬
大和 洸, 柳澤 大輔, 丸山 喬平
中村 直裕, 三木 淳史, 青柳 仁
磯野 朱里, 有住 俊彦, 浅岡 良成
相磯 光彦, 山本 貴嗣, 田中 篤

37. ヘパリン置換下での大腸ポリペクトミー後に腹直筋血腫を発症した一例

東京通信病院 ○高岡 真哉, 時任佑里恵, 古谷 建悟
加藤 知爾, 松井 徹, 小林 克也
関川憲一郎, 光井 洋

38. 大腸憩室穿孔による膿瘍形成に対し、穿刺ドレナージ術と内視鏡的クリッピングの併用が有効であった1例

けいゆう病院 外科 ○角田 潤哉, 安井 信隆, 稲熊 岳
西 知彦, 関 博章, 松本 秀年

39. 内視鏡的に診断し得た人工血管S状結腸穿破の1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ ○小松 拓実¹⁾, 山下 真幸¹⁾, 加藤 正樹¹⁾
同 消化器・一般外科²⁾ 清川 博史¹⁾, 森田 望¹⁾, 佐藤 義典¹⁾
池田 佳子¹⁾, 松尾 康正¹⁾, 山本 博幸¹⁾
安田 宏¹⁾, 伊東 文生¹⁾, 牧角 良二²⁾
大坪 毅人²⁾

14 : 20 ~ 14 : 44 大腸③

座長 NTT関東病院 消化器内科 瀧田麻衣子

40. 内視鏡的止血術を要したカンピロバクター腸炎の一例

菊名記念病院 消化器内科 ○松原 大, 佐藤 知己, 中村 仁紀
庄司 達弘, 西元 史哉

41. 腸管スピロヘータ症の臨床的意義

東海大学医学部附属大磯病院 消化器内科¹⁾ ○荻原 直樹¹⁾, 横田 将¹⁾, 寺邑英里香³⁾
同 病理診断科²⁾ 荒瀬 吉孝¹⁾, 出口 隆造¹⁾, 白井 孝之¹⁾
東海大学医学部内科学系 消化器内科³⁾ 井野元智恵²⁾, 鈴木 孝良³⁾

42. メトロニダゾールに難治であったアメーバ性大腸炎の1例

日本大学医学部 消化器肝臓内科 ○芳賀 大生, 岩本 真帆, 山川 俊
酒井 康行, 春田 明子, 中島 典子
今津 博雄, 後藤田卓志, 森山 光彦

43. オルメサルタンによる薬剤性腸炎の1例

埼玉医科大学病院 総合診療内科¹⁾ ○松本 悠¹⁾, 都築 義和²⁾, 芦谷 啓吾¹⁾
同 消化管内科²⁾ 大庫 秀樹²⁾, 市村 隆也³⁾, 佐々木 淳³⁾
同 病理診断科³⁾ 中元 秀友¹⁾, 今枝 博之²⁾

14 : 44 ~ 15 : 08

大腸④

座長 国立がん研究センター中央病院 検診センター/内視鏡科

関口 正宇

44. 多量の粘液産生により電解質喪失症候群 (EDS) を呈した直腸絨毛腺腫の 1例

関東労災病院 消化器内科¹⁾ ○鈴木 啓太¹⁾, 矢野雄一郎¹⁾, 岩田俊太郎¹⁾
同 病理診断科²⁾ 辛島 遼¹⁾, 小林 輝¹⁾, 木村 祐介¹⁾
小林 俊介¹⁾, 大森 里紗¹⁾, 鎌田健太郎¹⁾
金子 麗奈¹⁾, 三輪 純¹⁾, 長谷川久子²⁾
池原 孝¹⁾

45. 重複大腸癌を併発したCronkhite-Canada症候群の一例

都立墨東病院 消化器内科 ○松井 裕樹, 藤木 和彦, 浅野 徹
堀内 亮郎, 古本 洋平, 小林 克誠
松岡 愛菜, 野坂 崇仁

46. 大腸悪性狭窄に対する大腸ステントの有用性について

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 総合診療科¹⁾ ○岡田 健太¹⁾, 有賀 啓之²⁾, 水井 恒夫²⁾
同 消化器内科²⁾ 熊倉 有里²⁾, 鹿志村純也²⁾

47. 内視鏡的バルーン拡張術およびステロイド局注が有効であった閉塞性大腸炎による大腸狭窄の
1例

けいゆう病院 外科 ○角田 潤哉, 西 知彦, 稲熊 岳
関 博章, 安井 信隆, 松本 秀年

評 価 者

| | |
|---------------------------|-------|
| 北里大学医学部 消化器内科学 | 山内 浩史 |
| 一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院 消化器内科 | 香川 幸一 |
| 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 | 山下 真幸 |

専修医セッション 12/14 (土) 第4会場

9:00~9:18 胆膵① 座長 北里大学メディカルセンター 上原 一帆

48. EUS-FNAで診断し得た多発性限局性自己免疫性膵炎の一例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○山脇 将貴, 高野 祐一, 新谷 文崇
 小林 孝弘, 遠藤 利行, 上原なつみ
 花村祥太郎, 阿曾沼邦央, 五味 邦代
 黒木優一郎, 山本 頼正, 井上 和明
 長濱 正亞

49. 連続膵液細胞診Serial pancreatic juice aspiration cytological examination; SPACEにて診断し根治的切除を得たpStage1Aの膵癌

JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 ○原田 洋平, 中谷 征吾, 柴田 進
 湊 尚貴, 松本 高明, 山本 創
 小野 弘二, 大野 隆

50. EUS-FNAで診断し得たが、剖検にて穿刺部播種が判明したG-CSF産生多形細胞型退形成膵癌の1例

君津中央病院 消化器内科¹⁾ ○射矢 れい¹⁾, 熊谷純一郎¹⁾, 吉田 有¹⁾
 同 病理診断科²⁾ 弓田 冴¹⁾, 大内 麻愉¹⁾, 川上 寛人¹⁾
 山本 大夢¹⁾, 飯野陽太郎¹⁾, 三根 毅¹⁾
 大部 誠道¹⁾, 駒 嘉宏¹⁾, 藤森 基次¹⁾
 井上 泰²⁾, 畦元 亮作¹⁾

9:18~9:42 胆膵② 座長 太田記念病院 消化器内科 伊島 正志

51. 分枝型IPMNを合併した胆管非拡張型の膵-胆管合流異常の一例

筑波大学附属水戸地域医療教育センター総合病院水戸協同病院 消化器内科 ○鄭 黎佳, 鹿志村純也, 水井 哲夫
 熊倉 有里, 有賀 啓之

52. 泣き別れ状の肝門部胆管狭窄を呈し胆嚢癌との鑑別に苦慮した慢性胆嚢炎の1例

一般財団法人警友会けいゆう病院 消化器内科¹⁾ ○水島 一郎¹⁾, 香川 幸一¹⁾, 水上 耀介¹⁾
 同 外科²⁾ 葛西 祐樹¹⁾, 大谷 幸博¹⁾, 田中 優作¹⁾
 同 病理診断科³⁾ 伊藤 高章¹⁾, 中下 学¹⁾, 岡沢 啓¹⁾
 永田 博司¹⁾, 西 知彦²⁾, 関 博章²⁾
 堂本 英治³⁾

53. 膵癌術後腹膜播種再発による輸入脚症候群に対して内視鏡下Self-expandable metallic stent留置が有用であった一例

北里大学医学部 消化器内科学 ○土居楠太郎, 渡辺 真郁, 黒須 貴浩
 長谷川力也, 金子 亨, 山内 浩史
 奥脇 興介, 岩井 知久, 今泉 弘
 木田 光広, 小泉和三郎

54. 膵癌に合併した感染性膵仮性嚢胞に対しHot-Axios systemが奏功した2例

東京慈恵会医科大学内科学講座 消化器・肝臓内科¹⁾ ○原田健太郎¹⁾, 永田 祐介¹⁾, 斎藤 智子¹⁾
 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座²⁾ 木下 千夏¹⁾, 丸山 友希¹⁾, 富田 陽一¹⁾
 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部³⁾ 島本 奈々²⁾, 阿部 孝広²⁾, 野口 正朗¹⁾
 石田 仁也¹⁾, 千葉 允文²⁾, 金澤 慶典²⁾
 櫻井 俊之¹⁾, 月永真太郎²⁾, 加藤 正之³⁾
 鳥巢 勇一¹⁾, 炭山 和毅²⁾, 猿田 雅之¹⁾

9:42~10:00 胆膵^③ 座長 川崎市立多摩病院 消化器内科 辻 顕介

55. EUS-FNBにて診断し得た転移性膵平滑筋肉腫の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○石崎あや那¹⁾, 奥脇 興介¹⁾, 渡辺 真郁¹⁾
 相模野病院 消化器内科²⁾ 黒須 貴浩¹⁾, 長谷川力也¹⁾, 金子 亨¹⁾
 北里大学メディカルセンター 消化器内科³⁾ 山内 浩史¹⁾, 岩井 知久¹⁾, 今泉 弘^{1, 2)}
 木田 光広^{1, 3)}, 小泉和三郎¹⁾

56. 上行結腸癌術後異時性膵転移を認めた一例

太田記念病院 内科 ○齋藤 孝太, 栗原 英心, 木村浩一郎
 佐久間 文, 小畑 力, 伊島 正志
 大竹 陽介

57. 転移性膵腫瘍による閉塞性膵炎に対してEUS-PD rendezvous法を用いた経乳頭の膵管ドレナージを施行した1例

北里大学医学部 消化器内科学 ○小野寺 立, 奥脇 興介, 渡辺 真郁
 黒須 貴浩, 長谷川力也, 金子 亨
 山内 浩史, 岩井 知久, 今泉 弘
 木田 光広, 小泉和三郎

10:00~10:18 胆膵④ 座長 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 来間佐和子

58. 胆道メタリックステント留置後に胆道出血を内視鏡的に直接観察した1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○氏田 互, 並木 萌子, 岩田俊太郎
鈴木 啓太, 副島 啓太, 原 健三
若林 宗弘

59. 重篤なEST後出血に対して金属ステントによる圧迫で止血し得た一例

昭和大学藤が丘病院 ○清水 寛, 高野 祐一, 新谷 文崇
小林 孝弘, 遠藤 利行, 上原なつみ
花村祥太郎, 阿曾沼邦央, 五味 邦代
黒木優一郎, 山本 頼正, 井上 和明
長濱 正亞

60. 胆管ステントが乳頭を穿通した1例

水戸協同病院 消化器内科 ○辻 実季, 鹿志村純也, 水井 恒夫
熊倉 有里, 有賀 啓之

10:18~10:36 胆膵⑤ 座長 芳賀赤十字病院 消化器内科 沼尾 規且

61. クリップ迷入による総胆管結石症の1例

独立行政法人国立病院機構相模原病院 消化器内科 ○齋藤 公哉, 小山 克樹, 尾上 美恵
清水 裕貴, 下田 拓也, 篠木 啓
中村 陽子, 菅野 聡, 安達 猷

62. Stent-stone complexを形成した巨大積み上げ結石を胆道鏡下にEHLを用いて治療した1例

東京都立墨東病院 消化器内科 ○持田 知洋, 小林 克誠, 大科 枝里
大倉 幸和, 松岡 愛菜, 野坂 崇仁
矢内 真人, 渡部 太郎, 松本 太一
古本 洋平, 浅野 徹, 堀内 亮郎
藤木 和彦

63. Ho-YAGレーザーにて治療しえたBouveret症候群の1例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○村上 貴寛, 徳久 順也, 新後閑弘章
権 勉成, 田中 貴志, 里井 新
前谷 容

10 : 36~10 : 54 胆膵⑥ 座長 獨協医科大学日光医療センター 消化器内科 佐藤 愛

64. 慢性胆嚢炎に対して、超音波内視鏡下瘻孔形成術で改善した一例

茅ヶ崎市立病院 消化器内科 ○清田 耕助, 藤野 洋平, 上地 大樹
葛生 健人, 辻川真太郎, 石川裕太郎
内田 苗利, 村田 依子, 秦 康夫
栗山 仁

65. 超音波内視鏡下ドレナージが奏功した肝膿瘍の一例

横浜労災病院 消化器内科¹⁾ ○遠山 翔大¹⁾, 鈴木 雅人¹⁾, 今井友里加¹⁾
同 内視鏡部²⁾ 富田 尚貴¹⁾, 加藤 ゆり¹⁾, 芹澤 奏¹⁾
宮崎夏菜美¹⁾, 八木 伸¹⁾, 森久保尚美¹⁾
小宮 靖彦¹⁾, 内山 詩織¹⁾, 金沢 憲由²⁾
関野 雄典¹⁾, 川名 憲一²⁾, 永瀬 肇¹⁾

66. 超音波内視鏡下胆嚢ドレナージ術において出血・胆汁漏をきたした一例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 ○渡邊 昌人, 下地 耕平, 井上 大
荒井 克大, 片岡 史弥, 延澤 翼
福田 啓太, 田中 志尚, 栗原 正道
横田 拓也, 三浦 夏希, 脇岡 悠子
中園 綾乃, 吉岡 篤史, 堀家 英之
小倉 祐紀, 並木 伸

10 : 54~11 : 24 小腸 座長 日本医科大学 消化器・肝臓内科学 大森 順

67. 出血性ショックを呈した回腸出血の1例

東京労災病院 消化器内科 ○副島 啓太, 藤井 紘大, 松本 将
乾山 光子, 大場 信之, 西中川秀太

68. 小腸動静脈奇形の1例

国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 消化器内科¹⁾ ○坂部 勇太¹⁾, 北川 博之¹⁾, 土居楠太郎¹⁾
同 病理診断科²⁾ 寺田 昌弘¹⁾, 河西颯太郎¹⁾, 菊地 秀彦¹⁾
里道 哲彦¹⁾, 山崎 好喜¹⁾, 西山 竜¹⁾
松原 修²⁾

69. 小腸脂肪腫による腸重積症に対して、内視鏡的整復術ならびに内視鏡的ポリープ切除術を施行した一例

佐野厚生総合病院 ○岩田賢太郎, 寺元 研, 石井公美子
宮口 和也, 亀山 尚子, 堀江 知史
東澤 俊彦, 関根 忠一, 岡村 幸重

70. 消化管出血が診断の契機となり、EMRにて治療したDAPT内服中の回腸孤立性Peutz-Jeghers type polypの1例

横浜市立みなと赤十字病院 消化器内科 ○石井 亮佑, 池宮城秀和, 普天間朝久
申 貴広, 原 英典, 杉山 勇太
米本 有輝, 町田 智世, 伊東 詩織
深見 裕一, 吉野 耕平, 先田 信哉

71. 小腸内視鏡検査で診断に至ったNK/T細胞リンパ腫・鼻型の1例

筑波大学医学医療系 消化器内科¹⁾ ○伊藤 嘉美¹⁾, 坏 大輔²⁾, 小野田 翼¹⁾
筑波大学附属病院 光学医療診療部²⁾ 杉山雄太郎¹⁾, 永渕 美帆¹⁾, 池田 貴文¹⁾
廣瀬 優¹⁾, 新里 悠輔¹⁾, 奈良坂俊明^{1, 2)}
溝上 裕士^{1, 2)}

評 価 者

| | |
|-------------------|-------|
| 湘南鎌倉総合病院 消化器病センター | 小泉 一也 |
| 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 | 黒木優一郎 |
| 慶應義塾大学 腫瘍センター | 前畑 忠輝 |

研修医セッション 12/14 (土) 第4会場

12:50~13:14 胃・食道 座長 横浜栄共済病院 消化器内科 清水 智樹

72. LCI経鼻内視鏡で拾い上げたバレット食道腺癌の1例

東京医科歯科大学 消化管外科 ○宮澤 真毅, 川田 研郎, 富 義明
 杉下 哲夫, 山口 和哉, 松井 俊大
 星野 明弘, 東海林 裕, 松山 貴俊
 徳永 正則, 中島 康晃, 絹笠 祐介

73. 内視鏡的に一括完全切除しえた穹窿部表層拡大型胃腺腫の1例

獨協医科大学 内科学(消化器)講座 ○手塚 勇吾, 阿部圭一朗, 石川 睦
 水口 貴仁, 永島 一憲, 井澤 直哉
 鈴木 統裕, 山宮 知, 陣内 秀仁
 有阪 高洋, 菅谷 武史, 土田 幸平
 富永 圭一, 眞島 雄一, 飯島 誠
 郷田 憲一, 入澤 篤志

74. 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)で内視鏡根治度Aが得られた胃リンパ球浸潤癌の1例

筑波記念病院¹⁾ ○堀井 裕司¹⁾, 越智 大介¹⁾, 岩井健太郎¹⁾
 すぎやま内科皮膚科クリニック²⁾ 小林真理子¹⁾, 大塚公一朗¹⁾, 添田 敦子¹⁾
 本橋 歩¹⁾, 池澤 和人¹⁾, 杉山 弘明²⁾

75. 胃MALTリンパ腫の放射線治療後に発生した0-IIc型未分化型胃癌に対しESD切除行った1例

相模原協同病院 消化器病センター 内科¹⁾ ○飯田 淳貴¹⁾, 村田 東¹⁾, 松下 昌裕¹⁾
 相模原協同病院 病理部²⁾ 井廻 佳菜¹⁾, 石橋 侑¹⁾, 川野 壽宙¹⁾
 宮田 英二¹⁾, 吉澤奈津子¹⁾, 荒木 正雄¹⁾
 風間 暁男²⁾

13:14~13:38 胃・十二指腸・肝臓 座長 龍ヶ崎済生会病院 消化器内科 間宮 孝

76. 内視鏡的治療を施行した胃顆粒細胞腫の1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○山田優里奈, 矢田 智之, 小高 慶太
渡邊 亮, 八木 豊一, 池上友梨佳
伊藤 光一, 関根 一智, 青木 考彦
今村 雅俊, 上村 直実

77. 当院でEMRを施行した胃ポリープ3症例の検討

横浜市立大学附属病院 内視鏡センター ○河野 豪, 芦荻 圭一, 海老澤 佑
高津 智弘, 三澤 昇, 吉原 努
松浦 哲也, 冬木 晶子, 日暮 琢磨
中島 淳

78. 内視鏡的に切除し得たブルネル腺過形成の一例

茅ヶ崎市立病院 消化器内科 ○大高 綾子, 栗山 仁, 上地 大樹
藤野 洋平, 葛生 健人, 清田 耕助
辻川真太郎, 石川裕太郎, 内田 苗利
村田 依子, 秦 康夫

79. Roux-en Y再建後輸入脚盲端異物の穿通により肝膿瘍を来たした一例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 ○小島 柊, 賀嶋ひとみ, 石井 剛弘
森野 美奈, 松本 圭太, 小糸 雄大
三浦 孝也, 高橋 裕子, 坪井瑠美子
吉川 修平, 大竹はるか, 藤原 純一
関根 匡成, 上原 健志, 浅野 岳晴
松本 吏弘, 宮谷 博幸, 眞嶋 浩聡

13:38~14:08 胆膵 座長 公立昭和病院 消化器内科 細川 貴範

80. 副膵管由来膵管内乳頭粘液性腺癌が副乳頭に穿破した一例

獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座 ○大垣圭太郎, 山宮 知, 永島 一憲
水口 貴仁, 岩崎 茉莉, 井澤 直哉
陣内 秀仁, 山部 茜子, 常見美佐子
菅谷 武史, 土田 幸平, 富永 圭一
飯島 誠, 郷田 憲一, 入澤 篤志

81. ERCPにおける側視鏡挿入操作により披裂軟骨脱臼をきたした1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○小原 武, 路川 陽介, 五十嵐洋介
藤田 曜, 末谷 敬吾, 森田 亮
中原 一有, 伊東 文生

82. 総胆管結石による急性胆管炎を発症した妊娠22週の妊婦に対してERCP処置を施行した1例

東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター¹⁾ ○康 秀蓮¹⁾, 朝井 靖二²⁾, 浅野 響子²⁾
 同 消化器内科²⁾ 田所 健一²⁾, 山西 文門²⁾, 富田 裕介²⁾
 和田 卓也²⁾, 松江 右武²⁾, 平山 泰丈²⁾
 奴田原大輔²⁾, 平良 淳一²⁾, 中村 洋典²⁾
 北村 勝哉²⁾

83. 細径内視鏡を用いた直接経口胆道鏡により完全採石しえた膵頭十二指腸切除術後の肝内結石症の一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○金子 芹奈¹⁾, 佐藤 健¹⁾, 土屋 洋省¹⁾
 同 化学療法部²⁾ 鈴木 良優¹⁾, 戸塚雄一朗¹⁾, 小宮山哲史²⁾
 横浜市立大学医学部 消化器内科学³⁾ 三輪 治生¹⁾, 金子 卓¹⁾, 杉森 一哉¹⁾
 沼田 和司¹⁾, 前田 慎³⁾

84. 限局性の癌性腹水に対して超音波内視鏡下ドレナージが奏効した1例

虎の門病院 消化器内科 ○堀井 俊宏, 佐藤 悦基, 服部 大輔
 伊藤 康雄, 田村 哲男, 小山里香子
 今村 綱男

14:08~14:32 小腸・大腸 座長 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター 阿曾沼邦央

85. 消化管異物による小児の閉塞性イレウスに対し内視鏡的異物除去術を施行した1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○古屋 茜¹⁾, 川岸 加奈¹⁾, 別當 朋広¹⁾
 同 新世紀医療開発センター²⁾ 迎 美幸¹⁾, 横山 薫¹⁾, 佐田 美和¹⁾
 小林 清典²⁾, 小泉和三郎¹⁾

86. 腹壁転移を契機に発見された肺紡錘細胞癌の小腸転移の一例

相模原協同病院 初期研修医¹⁾ ○山口 右真¹⁾, 荒木 正雄²⁾, 井廻 佳菜²⁾
 同 消化器内科²⁾ 松下 昌裕²⁾, 石橋 侑²⁾, 川野 壽宙²⁾
 同 消化器外科³⁾ 宮田 英治²⁾, 吉澤奈津子²⁾, 村田 東²⁾
 同 呼吸器内科⁴⁾ 保刈 岳雄³⁾, 山本 倫子⁴⁾, 鈴木 繁樹⁵⁾
 同 呼吸器外科⁵⁾ 風間 暁男⁶⁾
 同 病理診断科⁶⁾

87. von Recklinghausen病の経過中に出現した小腸癌の一例

東海大学医学部附属病院 消化器内科 ○三島 佑介

88. S状結腸に発生したPyogenic granulomaの1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○鎌田はるか, 矢田 智之, 小高 慶太
渡邊 亮, 八木 豊一, 池上友梨佳
伊藤 光一, 関根 一智, 青木 孝彦
今村 雅俊, 上村 直実

14:32~15:02 大腸・その他 座長 がん研有明病院 下部消化管内科 井出 大資

89. 直腸カルチノイドが疑われた病変に対してEMRLを施行し、病理診断で静脈石の診断に至った一例

防衛医科大学校病院 内科学2講座 ○川端 紘輔, 池山 佳輔, 田原 寛之
杉原 奈央, 和田 晃典, 埴 芳典
堀内 和樹, 因幡 健一, 古橋 廣崇
渋谷 尚希, 溝口 明範, 西井 慎
渡辺知佳子, 冨田 謙吾, 八月朔日秀明
東山 正明, 高本 俊介, 穂苅 量太

90. 初回発見時より短期間で形態変化を示した大腸T1b癌の1例

さいたま赤十字病院¹⁾ ○渡辺 啓輔¹⁾, 笹島 圭太¹⁾, 鎮西 亮¹⁾
PCL JAPAN L病理・細胞診センター²⁾ 高橋 正憲¹⁾, 土井 浩達¹⁾, 大津威一郎¹⁾
佐藤 平¹⁾, 渡辺 英伸²⁾

91. 1年間で急速増大した盲腸癌の1例

東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○内田 要¹⁾, 金城 美幸¹⁾, 福田 将義¹⁾
同 大腸・肛門外科²⁾ 日比谷秀爾¹⁾, 本林麻衣子¹⁾, 小林 正典¹⁾
同 人体病理学³⁾ 北畑富貴子¹⁾, 新田沙由梨¹⁾, 村川美也子¹⁾
岡田英理子¹⁾, 大島 茂¹⁾, 井津井康浩¹⁾
中川 美奈¹⁾, 柿沼 晴¹⁾, 大塚 和朗¹⁾
山内 慎一²⁾, 馬場 裕信²⁾, 絹笠 祐介²⁾
伊藤 崇³⁾, 根木真理子³⁾, 渡辺 守¹⁾

92. Streptococcus bovisによる菌血症を契機に進行大腸癌が発見された1例

佼成病院 初期研修医¹⁾ ○工藤 安澄¹⁾, 太田 博崇²⁾, 井手麻友美³⁾
同 消化器内科²⁾ 嶋田 隆介²⁾, 田邊 秀聡²⁾, 池崎 修²⁾
同 消化器外科³⁾ 近藤 恵里³⁾, 横山 政明³⁾, 田部井弘一²⁾
同 病理診断科⁴⁾ 山口 高史³⁾, 原田 徹⁴⁾, 二階堂 孝⁴⁾
柳田 修³⁾, 高橋 信一²⁾

93. 直腸癌に伴う骨盤腔内膿瘍に対してEUS下経腸管的ドレナージが奏効した1例

獨協医科大学 ○根本 玲奈, 永島 一憲, 久野木康仁
水口 貴仁, 井澤 直哉, 岩崎 茉莉
山宮 知, 陣内 秀人, 山部 茜子
常見美佐子, 菅谷 武史, 土田 幸平
富永 圭一, 飯島 誠, 郷田 憲一
入澤 篤志

一般演題 12/15 (日) 第3会場

9:00~9:40 食道 座長 国立国際医療研究センター病院 消化器内科 大武 優希

94. 腎細胞癌の食道転移に対して、内視鏡的粘膜切除術を施行した1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○清水 良¹⁾, 榎本 有里¹⁾, 中尾 知美¹⁾
 同 消化器内科²⁾ 小野 真史¹⁾, 岡本 陽祐¹⁾, 木村 隆輔¹⁾
 同 病院病理部³⁾ 鳥羽 崇仁²⁾, 五十嵐良典¹⁾, 定本 総太³⁾
 若山 恵³⁾, 渋谷 和俊³⁾, 山本 慶郎¹⁾

95. 多彩な病態を示す好酸球性消化管疾患5例

千葉県済生会習志野病院 外科¹⁾ ○櫻井 洋一^{1, 2)}, 鈴木 弘文²⁾, 阿部 径和³⁾
 同 健診科²⁾ 岡屋 智久¹⁾, 渡邊 和義⁴⁾
 同 消化器科³⁾
 天王台消化器病院 消化器外科⁴⁾

96. 糖尿病性ケトアシドーシスに合併した急性壊死性食道炎の一例

太田記念病院 消化器内科 ○佐久間 文, 齋藤 孝太, 木村浩一郎
 栗原 英心, 小畑 力, 伊島 正志
 大竹 陽介

97. 繰り返す食道穿孔を契機に食道壁内偽憩室症を認めた1例

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部¹⁾ ○川村 愛子¹⁾, 安藤 理孝¹⁾, 猪又 寛子¹⁾
 同 外科²⁾ 川原 洋輔¹⁾, 加藤 正之¹⁾, 恒松 雅²⁾

98. 食道静脈瘤において内視鏡方向(時計軸)で供血路を推定する検討

獨協医科大学医学部 内科学(消化器)講座 ○永島 一憲, 小島原駿介, 田中 孝尚
 水口 貴仁, 阿部圭一朗, 井澤 直哉
 竹中 一央, 山部 茜子, 土田 幸平
 入澤 篤志

9:40~10:20 胃① 座長 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 花村祥太郎

99. *H.pylori* 感染胃炎における萎縮性胃炎程度と除菌率の検討

あそか病院 内科¹⁾ ○小熊 一豪¹⁾, 佐藤 雅³⁾, 上野 明子¹⁾
 同 外科²⁾ 久保 定徳¹⁾, 白石 廣照²⁾, 矢野 剛司²⁾
 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター³⁾ 相原 成昭²⁾, 松川 正明¹⁾, 熊谷 一秀²⁾

100. 早期胃癌に対するESD治癒切除後の癒痕側方にEBV関連胃癌が発生した一例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 ○松井 一晃, 中村理恵子, 松田 諭
真柳 修平, 入野 誠之, 福田 和正
和田 則仁, 川久保博文, 北川 雄光

101. 異時・多発性を呈したEpstein-Barr virus関連胃癌 (EVBaGC)の1例

東海大学医学部附属東京病院 外科¹⁾ ○田中 洋一¹⁾, 田島 隆行¹⁾, 杉山 朋子²⁾
東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科²⁾ 中村 知己¹⁾, 葉梨 智子¹⁾, 千野 修¹⁾
東海大学医学部 消化器外科³⁾ 幕内 博康³⁾

102. 膿瘍形成を伴った胃内分泌細胞癌の一例

東海大学大医学部附属大磯病院 消化器外科学 ○亀井佑太郎, 陳 涼風, 富奥 美藤
古川 大輔, 鈴木 俊之, 西 隆之
島田 英雄

103. 急速に増大したAFP産生胃大細胞型神経内分泌癌の1例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○高橋 幸治, 仁平 武, 金野 直言
宗像 紅里, 柏村 浩

10 : 20~11 : 00 胃② 座長 埼玉医科大学病院 総合診療内科 芦谷 啓吾

104. 胃ESD中に喉頭浮腫を発症し、巨大喉頭蓋嚢胞のため気管挿管に難渋した1例

深谷赤十字病院 消化器科 ○葛西 豊高, 川辺 晃一, 江藤 宏幸
荻野 太郎, 宮原 庸介

105. 明らかな形態変化を伴って十二指腸浸潤をきたした早期胃癌の一例

横浜市立みなと赤十字病院 ○吉野 耕平, 深見 祐一, 池宮城秀和
先田 信哉, 熊谷 二郎

106. 自然経過が追えた胃型腺腫（幽門線腺腫）が癌化した一例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○三井 智広¹⁾, 門田 智裕¹⁾, 熊原 加奈¹⁾
同 病理・臨床検査科²⁾ 南出 竜典¹⁾, 村野 竜朗¹⁾, 新村 健介¹⁾
依田 雄介¹⁾, 堀 圭介¹⁾, 池松 弘朗¹⁾
桑田 健²⁾, 矢野 友規¹⁾

107. *Helicobacter Pylori* 除菌後スキルス胃癌の3例

がん研有明病院 消化器内科¹⁾ ○十倉 淳紀¹⁾, 吉水 祥一¹⁾, 堀内 裕介¹⁾
早期胃癌検診協会²⁾ 石山晃世志¹⁾, 由雄 敏之¹⁾, 平澤 俊明¹⁾
土田 知宏¹⁾, 中島 寛隆²⁾, 榊 信廣²⁾
藤崎 順子¹⁾

108. 10年以上経過して悪性転化した粘膜下腫瘍様胃癌の一例

けいゆう病院 ○稲熊 岳, 西 知彦, 角田 潤哉
関 博章, 安井 信隆, 嶋田 昌彦
松本 秀年

11:00~11:40 胃③ 座長 医療法人社団康喜会 辻仲病院柏の葉 伊東 英里

109. 非典型的な内視鏡像を呈した胃ALアミロイドーシスの1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター ○隅田ちひろ, 佐々木亜希子, 市田 正親
木村かれん, 西野 敬祥, 田澤 智彦
田崎 潤一, 増田 作栄, 小泉 一也
賀古 眞

110. EUS-FNAが診断に有用であった、嚢胞状形態をとる胃GISTの2例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○高橋 幸治, 仁平 武, 中川美由貴
金野 直言, 宗像 紅里, 大川原 健
青木 洋平, 柏村 浩

111. 粘膜下腫瘍様隆起を呈し内視鏡的止血が困難であったDieulafoy lesionの1例

獨協医科大学 内科学(消化器)講座 ○石川 睦, 鈴木 統裕, 久野木康仁
田中 孝尚, 阿部圭一朗, 永島 一憲
水口 貴仁, 井澤 直哉, 山宮 知
有阪 高洋, 陣内 秀仁, 菅谷 武史
眞島 雄一, 土田 幸平, 富永 圭一
飯島 誠, 郷田 憲一, 入澤 篤志

112. 胃瘻増設後に発症した胃蜂窩織炎の1例

医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院 消化器内科¹⁾ ○小田切研登¹⁾, 木村 祐¹⁾, 竹中 弘二¹⁾
医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院²⁾ 斎藤 瑛里¹⁾, 山田 夏美¹⁾, 浅井 亮平¹⁾
豊田 理雄¹⁾

113. 好酸球性食道炎を併発した*Helicobacter pylori* (H.p) 陰性鳥肌胃炎の1例

田崎胃腸科内科 ○田崎 修平

13:20~13:52 大腸① 座長 国立がん研究センター中央病院 検診センター/内視鏡科 中村 佳子

114. 腸重積をきたした亜有茎性早期盲腸癌の1例

いわき市医療センター 消化器内科 ○草野 昌男, 土佐 正規, 高橋 靖
池田 智之, 高橋 成一, 池谷 伸一
中山 晴夫

115. 上行結腸粘液癌とS状結腸腺扁平上皮癌が認められた大腸多発癌の1例

東海大学医学部付属大磯病院 外科¹⁾ ○陳 凌風¹⁾, 鈴木 俊之¹⁾, 亀井佑太郎¹⁾
同 病理診断科²⁾ 富奥 美藤¹⁾, 古川 大輔¹⁾, 西 隆之¹⁾
島田 英雄¹⁾ 井野元智恵²⁾

116. 消化管出血をきたした大腸脂肪腫の1例

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 消化器内科 ○水井 恒夫, 有賀 啓之, 熊倉 有里
鹿志村純也

117. 腸重積を契機に診断し、保存的加療で軽快した腸管嚢胞様気腫症の1例

伊勢崎市民病院 内科¹⁾ ○小板橋佑輔¹⁾, 吉成夫希子¹⁾, 一色 綾希¹⁾
群馬大学大学院 消化器・肝臓内科学²⁾ 松井 綾子¹⁾, 渋澤 恭子¹⁾, 堤 俊之¹⁾
石原 眞悟¹⁾, 関口 雅則¹⁾, 増尾 貴成¹⁾
浦岡 俊夫²⁾

13:52~14:16 大腸②

座長 茅ヶ崎市立病院 消化器内科 栗山 仁

118. 大腸側方発育型腫瘍に対する内視鏡的粘膜切除術の施行後に生じた腸重積の一例

医療法人祥杏会おもろまちメディカルセンター ○當間 智

119. 内視鏡的にcT1b癌の可能性を疑ったがESDにて治癒切除が得られた上行結腸0-Is+IIa (LST-G)型pTis癌の1例

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○ChenYe^{1, 2)}, 水口 康彦¹⁾, 関口 正宇^{1, 3)}
上海中医薬大学龍華医院 内視鏡科²⁾ 山田 真善^{1, 3)}, 川島 一公¹⁾, 江郷 茉衣¹⁾
国立がん研究センター中央病院 検診センター³⁾ 張 萌琳¹⁾, 高丸 博之¹⁾, 坂本 琢¹⁾
松田 尚久^{1, 3)}, 斎藤 豊¹⁾

120. 腸管径半周以上を占める大腸腫瘍に対するパリセード法を用いた粘膜下層剥離術の有用性

NTT東日本関東病院 ○鈴木雄一郎, 大圃 研, 高柳 駿也
木本 義明, 紅林真理絵, 平田 智也
石井 鈴人, 小西 隆文, 神田 圭輔
根岸 良充, 瀧田麻衣子, 小野 公平
港 洋平, 酒井 英嗣, 鈴木 伸一
村元 喬, 松橋 信行

14 : 16~14 : 48 大腸③ 座長 国立がん研究センター 東病院 消化管内視鏡科 村野 竜朗

121. 新規プロキシマールリリースタイプの大腸ステント使用経験

東邦大学医療センター大橋病院 外科 ○長尾さやか, 榎本 俊行, 二渡 信江
藤田 翔平, 前原 惇治, 柿崎奈々子
秋元 佑介, 渡邊 学, 浅井 浩司
斉田 芳久

122. 閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置後手術における至適待期間に関する検討

日本医科大学付属病院 消化器外科¹⁾ ○香中伸太郎¹⁾, 松田 明久¹⁾, 山田 岳史¹⁾
日本医科大学千葉北総病院 外科・消化器外科²⁾ 松本 智司²⁾, 小泉 岐博¹⁾, 太田 竜¹⁾
進士 誠一¹⁾, 高橋 吾郎¹⁾, 堀田 政啓¹⁾
原 敬介¹⁾, 武田 幸樹^{1, 2)}, 関口久美子²⁾
上田 康二¹⁾, 栗山 翔¹⁾, 吉田 寛¹⁾

123. 高齢者における大腸ステントの安全性と有効性の検討

東京西徳洲会病院 消化器内科¹⁾ ○赤瀬 崇嘉^{1, 2)}, 山本 龍一¹⁾, 保坂 祥介³⁾
所沢肛門病院 外科²⁾ 阿部 敏幸⁴⁾, 川山 幹雄¹⁾, 渡部 和巨⁵⁾
千葉西総合病院 消化器内科³⁾
埼玉石心会病院 消化器内科⁴⁾
東京西徳洲会病院 外科⁵⁾

124. ESDで一括切除し得た亜全周性巨大直腸腫瘍症例における術後狭窄

杏林大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○八谷 隆仁¹⁾, 加藤 敦士¹⁾, 宮本 尚彦¹⁾
同 病理学教室²⁾ 羽田 裕¹⁾, 楠原 光謹¹⁾, 神保 陽子¹⁾
大野亜希子¹⁾, 久松 理一¹⁾, 長濱 清隆²⁾
柴原 純二²⁾

14 : 48~15 : 20 大腸④ 座長 順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 福生 有華

125. 潰瘍性大腸炎の経過中に腸結核を合併した 1 例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○眞部 優作¹⁾, 小林 清典²⁾, 別當 朋広¹⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾ 川岸 加奈¹⁾, 迎 美幸¹⁾, 横山 薫¹⁾
同 病理学³⁾ 佐田 美和¹⁾, 小泉和三郎¹⁾, 三枝 信³⁾

126. ウステキヌマブが早期に有効であったサイトメガロ感染合併、クローン病の症例

JCHO相模野病院 消化器病センター¹⁾ ○三枝 陽一¹⁾, 今泉 弘¹⁾, 加藤 彩²⁾
南町田病医院 消化器内科²⁾ 金明 哲¹⁾, 井廻 祐介¹⁾, 桑尾 定仁³⁾
北里大学病院 病理学³⁾ 三橋 利温¹⁾, 西元寺克禮¹⁾, 勝又 伴栄¹⁾
大井田正人¹⁾

127. 腸管型Behcet's diseaseの治療における抗TNF- α 抗体製剤への反応性に関する内視鏡像の検討

虎の門病院 消化器内科 ○早坂淳之介, 松井 啓, 落合 頼業
岡村 喬之, 鈴木 悠悟, 光永 豊
團 宣博, 田中 匡実, 野村 浩介
小田切啓之, 山下 聡, 菊池 大輔
布袋屋 修

128. 腫瘍性病変との鑑別を要する直腸粘膜脱症候群の臨床病理学的特徴について

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○稲場 淳¹⁾, 新村 健介¹⁾, 小嶋 基寛²⁾
同 病理臨床検査科²⁾ 村野 竜朗¹⁾, 門田 智裕¹⁾, 依田 雄介¹⁾
堀 圭介¹⁾, 池松 弘朗¹⁾, 矢野 友規¹⁾

一般演題 12/15 (日) 第 4 会場

9:00~9:40 小腸 座長 順天堂大学 消化器内科 澁谷 智義

129. 薬剤性小腸炎が疑われた1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○吉峰 尚幸¹⁾, 新井 典岳¹⁾, 天沼 誠¹⁾
 慶應義塾大学病院 予防医療センター²⁾ 山田 悠人¹⁾, 渡辺 浩二¹⁾, 山本 慶郎¹⁾
 木村 隆輔¹⁾, 岡田奈央子¹⁾, 佐藤洋一郎¹⁾
 南雲 秀樹¹⁾, 星 健介¹⁾, 野上 章¹⁾
 五十嵐良典¹⁾, 岩男 泰²⁾

130. 内視鏡的止血術にて止血し得た出血性小腸潰瘍の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 ○西川 雄祐, 小川友里恵, 中尾 友美
 中川 皓貴, 北條 紋, 榎本 有里
 清水 良, 團 宣博, 新井 典岳
 山本 慶郎, 小野 真史, 木村 隆輔
 岡本 陽祐, 五十嵐良典

131. 内視鏡にて診断、治療しえた小腸血管性病変の一例

筑波大学附属病院 ひたちなか社会連携教育研究センター¹⁾ ○廣島 良規¹⁾, 萩原 悠也²⁾, 菅沼 大輔²⁾
 日立製作所 ひたちなか総合病院²⁾ 町島 雄一²⁾

132. 回盲弁上に認めたリンパ管腫の一例

桐生厚生総合病院¹⁾ ○椎名 啓介¹⁾, 飯田 智広¹⁾, 井上 照基¹⁾
 群馬大学医学部附属病院²⁾ 竝川 昌司¹⁾, 菅間 一乃¹⁾, 新井 洋佑¹⁾
 村上 立真¹⁾, 浦岡 俊夫²⁾

133. イレウスを契機に診断、治療に至った原発性小腸癌の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○花岡 太郎¹⁾, 久保田 陽¹⁾, 石戸 謙次¹⁾
 同 新世紀医療開発センター²⁾ 渡邊 晃識¹⁾, 和田 拓也¹⁾, 東 瑞智¹⁾
 堅田 親利¹⁾, 田邊 聡²⁾, 小泉和三郎¹⁾

9:40~10:12 胆膵① 座長 東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 鳥巢 勇一

134. 先天性胆道拡張症III型の1例

東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○小林 正典¹⁾, 大塚 和朗¹⁾, 伴 大輔²⁾
 同 肝胆膵外科²⁾ 田邊 稔²⁾

135. IgG4関連疾患様の変化を示した切除不能胃癌患者の閉塞性黄疸の1例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○奥村 圭¹⁾, 橋本 裕輔²⁾
同 肝胆膵内科²⁾

136. 膵管鏡が治療方針の決定に寄与したIPMNの1例

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○野口 達矢, 小川 智也, 鈴木 雅博
原田 舞子, 谷坂 優樹, 水出 雅文
良沢 昭銘

137. 主膵管-胃間に瘻孔を形成し経胃的に細径内視鏡による観察および生検を行い診断に至った膵管内乳頭粘液性腺癌の1例

国保直営総合病院君津中央病院 消化器内科 ○三根 毅士, 射矢 れい, 弓田 冴
大内 麻愉, 川上 寛人, 山本 大夢
飯野陽太郎, 熊谷純一郎, 大部 誠道
吉田 有, 駒 嘉宏, 藤森 基次
畦元 亮作

10:12~10:36 胆膵②

座長 相模原協同病院 消化器内科 宮田 英治

138. 新規細胞診用ブラシカテーター(インフィニティ細胞診ブラシミニ:富士フィルムメディカル)の使用経験

自治医科大学内科学講座 消化器内科部門¹⁾ ○池田恵理子^{1, 2)}, 牛尾 純¹⁾, 川崎 佑輝¹⁾
自治医科大学附属病院 病理診断部²⁾ 多田 大和¹⁾, 横山 健介¹⁾, 玉田 喜一¹⁾
福島 敬宜²⁾, 山本 博徳¹⁾

139. 良性胆管空腸吻合部狭窄に対するメタリックステントサドルクロス留置法の有用性

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科¹⁾ ○山崎 嵩之¹⁾, 脇岡 範¹⁾, 大場 彬博¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 永塩 美邦¹⁾, 奥田奈央子¹⁾, 北村 英俊¹⁾
原井 正太¹⁾, 久田 裕也¹⁾, 吉成 元宏¹⁾
丸木 雄太¹⁾, 近藤 俊輔¹⁾, 森實 千種¹⁾
上野 秀樹¹⁾, 奥坂 拓志¹⁾, 斎藤 豊²⁾

140. 術後再建腸管におけるENBD留置下ERCPの有用性

昭和大学藤が丘病院 消化器内科¹⁾ ○高野 祐一¹⁾, 浅見 哲史¹⁾, 新谷 文崇¹⁾
小田原市立病院 消化器内科²⁾ 小林 孝弘¹⁾, 丸岡 直隆²⁾, 鈴木 怜佳¹⁾
林 将史¹⁾, 遠藤 利行¹⁾, 上原なつみ¹⁾
花村祥太郎¹⁾, 阿曾沼邦央¹⁾, 五味 邦代¹⁾
黒木優一郎¹⁾, 山本 頼正¹⁾, 井上 和明¹⁾
長濱 正亞¹⁾

10:36~11:00 胆膵③ 座長 獨協医科大学 内科学 (消化器) 講座 山部 茜子

141. 膵体部癌に対するEUS-FNA後に胃壁へのneedle tract seeding を認めた1例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 ○中園 綾乃, 井上 大, 荒井 克大
渡邊 昌人, 片岡 史弥, 福田 啓太
延澤 翼, 田中 志尚, 栗原 正道
肱岡 悠子, 横田 拓也, 三浦 夏希
下地 耕平, 堀家 英之, 吉岡 篤史
並木 伸

142. Child変法後の吻合部狭窄に対して、直視型コンベックスを用いて超音波内視鏡下膵管空腸吻合術を施行した1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○田邊 美奈¹⁾, 金子 亨¹⁾, 木田 光広²⁾
北里大学メディカルセンター 消化器内科²⁾ 黒須 貴浩¹⁾, 渡辺 真郁¹⁾, 長谷川力也¹⁾
山内 浩史¹⁾, 奥脇 興介¹⁾, 岩井 知久¹⁾
小泉和三郎¹⁾

143. Afferent loop syndrome に対するsalvageとしてのEUSガイド下十二指腸ステント留置術

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 ○宮澤 祥一, 橋本 裕輔, 渡邊 一雄
佐々木満仁, 今岡 大, 光永 修一
池田 公史

第110回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長：岩切 勝彦（日本医科大学 消化器内科学）

会 期：2020年5月30日（土）・31日（日）

会 場：シェーンバッハ・サポー（〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5）

主題（シンポジウム、パネルディスカッション、ビデオワークショップ）、

一般演題、研修医セッション、専修医セッション（口演：公募）

消化器内視鏡に関する演題を広く募集いたします。

応募は「本学会および他の学会で未発表」で、「倫理規定に抵触しない」演題に限ります。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数につきましては、主題：5名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション：21名以内としてください。

※演題発表時に医学部卒業後5年以内の研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

さらに、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。）奮ってご応募ください。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録してください。

シンポジウム

「早期胃癌に対する内視鏡検診・スクリーニングの現状と今後」

司会 東京医科大学 消化器内視鏡学分野

河合 隆

日本医科大学 消化器内科学／附属病院 内視鏡センター

貝瀬 満

胃癌は罹患率2位、死亡率3位であり、胃癌の早期発見・治療の効率化・均霑化が求められている。近年、対策型胃癌検診として内視鏡検診が導入されてきたが、内視鏡検査の標準化や精度管理、検診体制の構築など多くの課題がある。また、ピロリ菌除菌の普及、ピロリ菌感染率の低下によって早期胃癌の病態が大きく変わり、背景胃粘膜（現感染・既感染・未感染）に応じた早期胃癌の内視鏡診断が求められている。本セッションでは、対策型・任意型内視鏡検診や病院診療における早期胃癌に対する内視鏡スクリーニングの方法・工夫・課題、対策型内視鏡検診における様々な取り組みと今後の課題など、早期胃癌の内視鏡検診・スクリーニングに関する演題を広く募集する。

シンポジウム

「胆膵内視鏡診断・治療の新展開」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

近年の胆膵内視鏡診断や治療には大きな進歩が見られている。ERCP 関連手技の分野では、十分な送水吸引が可能で4方向へのアングルを有するデジタル式胆道スコープの登場により、胆管内病変の診断のみならず治療に関してもより安全で確実な手技が可能となった。一方、EUSでは診断から治療へと大きくその適応を広げており、胆管ドレナージや膵周囲液体貯留ドレナージなどは通常の方法で治療が困難な症例に行われるようになっている。特に、後者に関しては現在専用の Lumen-apposing metal stent が市販されており、内視鏡的ネクロセクトミーにも有用とされている。本セッションではこうした胆膵内視鏡診断・治療の新展開について症例を提示しながらディスカッションを行いたい。多数の演題応募を期待する。

シンポジウム

「胃がんの内視鏡診断・治療の新展開」

司会 日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志
日本医科大学 消化器内科学 後藤 修

内視鏡検診の普及により胃がんの早期発見・早期治療が加速することが期待されるなか、胃がん診療の焦点は「より正確かつ効率的な診断」と「治療の超低侵襲化」にシフトしつつある。診断においては、*Helicobacter pylori* 除菌後胃癌や未感染胃癌の診断、AI を用いた早期胃癌検出の効率化、存在診断や範囲診断における画像強調内視鏡や拡大内視鏡の有用性、超拡大内視鏡による optical biopsy の可能性、EUS によるより正確で低侵襲な SMT 診断などが注目されている。一方、治療においては、高齢化社会を見据えた ESD のさらなる適応拡大、より安全で確実な ESD を普及させるための工夫、術後 QOL 維持を目指した臓器温存手術や腹腔鏡内視鏡合同手術、究極の局所切除法としての内視鏡的全層切除の試みなど、内視鏡が期待される場は多岐にわたっている。

本シンポジウムでは、内視鏡を用いた胃がん診療における各分野での新展開について俯瞰し、今後の胃がんに対する最適な診療ストラテジーを検討する機会になればと考えている。

シンポジウム

「大腸癌の内視鏡診断・治療の新展開」

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

齋藤 豊

群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学分野 浦岡 俊夫

近年の内視鏡機器の進歩は目覚ましく、画像強調や超拡大機能を搭載した内視鏡は、適切に使用することで大腸腫瘍の正確な評価を可能にする。大腸腫瘍病変に対する JNET (The Japan NBI Expert Team) 分類は普及しつつあるが非熟練医においては判断に迷う症例も多い。そこで computer-associated diagnosis (CAD) や AI 診断が診断支援技術として注目されている。さらには分子イメージング診断も研究されている。

一方、内視鏡治療においては、大腸においても ESD が標準化されつつあるが、AI を応用した内視鏡治療やロボット技術・再生医療の応用は内視鏡治療のさらなる発展に寄与するであろう。また、早期直腸癌に対する局所切除後、非治療切除例に対する放射線化学療法が多施設臨床試験もスタートしており、その結果によっては治療選択肢が広がる可能性がある。

本シンポジウムでは、進歩する大腸癌の内視鏡診断・治療の新たな展開や取り組み、ならびに日常臨床における工夫も含めて、広くその可能性や課題などをご発表いただきたい。

パネルディスカッション

「炎症性腸疾患診療における内視鏡の役割」

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター

緒方 晴彦

杏林大学医学部付属病院 消化器内科学 久松 理一

炎症性腸疾患の診断、モニタリング、治療において内視鏡は欠くことのできないモダリティである。特に近年 treat to target のコンセプトが提唱され潰瘍性大腸炎においては長期予後改善を治療目標として内視鏡的寛解がコンセンサスを得ている。しかし、実臨床においては内視鏡の位置付けについては課題も多い。内視鏡施行のタイミング、潰瘍性大腸炎とクローン病との違い、粘膜治癒の評価方法、生検病理組織の重要性、狭窄拡張術の適応、適正なサーベイランスとは何か、など議論すべき点は尽きない。本セッションでは炎症性腸疾患診療における内視鏡の位置付けと課題についての多くの演題を期待する。

パネルディスカッション

「バルーン内視鏡による診断・治療の進歩」

司会 自治医科大学 内科学講座 山本 博徳
日本医科大学 消化器内科学 田中 周

バルーン内視鏡により、小腸疾患の内視鏡診断や治療は飛躍的に向上し、疾患概念の確立にも寄与してきた。小腸内視鏡診療ガイドラインも発表され、OGIBの原因となる疾患、クローン病などの狭窄性病変、腫瘍性疾患、ポリポース、様々な炎症性疾患や薬剤性小腸炎に対する有用性も明らかとなっている。しかし、小腸疾患には診断や治療法が未だ十分に確立されていないものもある。また術後再建腸管における胆管治療に対するバルーン内視鏡の有用性も証明されているが、高度な技術が必要とされ、できる施設に限られているのが現状である。そこで本セッションではバルーン内視鏡による診断、治療や内視鏡手技に関して、新しい工夫や試みを紹介していただきたい。小腸だけでなく術後再建腸管における胆管治療に関するコツ、工夫、トレーニング法なども広く募集する。今後のバルーン内視鏡の普及に繋がるような有意義なディスカッションを行いたい。日常診療でバルーン内視鏡を行っている多くの施設からの演題応募を期待している。

パネルディスカッション

「消化管静脈瘤に対する治療戦略」

司会 東京女子医科大学 消化器内科学 中村 真一
日本医科大学 消化器外科 吉田 寛

食道静脈瘤に対しては内視鏡硬化療法 (EIS)、内視鏡的静脈瘤結紮術 (EVL)、胃静脈瘤に対してはHistoacrylによる内視鏡治療やバルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術 (B-RTO) が治療法として確立している。さらに超音波内視鏡検査 (EUS) や 3D-CTangiography、MRI による低侵襲で正確な血行動態診断が行われ、合理的で安全な治療が実践されている。しかし、巨大な静脈瘤、複雑な血行動態症例、合併症を有する例など治療困難例は依然として存在する。また、十二指腸や直腸などの異所性静脈瘤、左側門脈圧亢進症に伴う静脈瘤、手術後の吻合部静脈瘤などのマネージメントは議論の余地がある。本パネルディスカッションでは内視鏡診断・治療のみでなく IVR や外科手術も対象とし、診断のポイントや治療の工夫はもちろん、教育的な症例報告を含め静脈瘤診療に関する話題を広く取り上げ討論したい。

パネルディスカッション

「内視鏡による消化管機能診断」

司会 順天堂大学医学部 消化器内科 永原 章仁
群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 栗林 志行

消化管機能検査としては、食道では内圧測定や functional lumen imaging probe (FLIP)、胃では胃排出測定や超音波検査、小腸や大腸では通過時間測定やシネ MRI による消化管運動評価、直腸肛門では内圧測定や排便機能検査などが行われている。また、消化管造影検査は消化管の運動だけではなく、消化管内のポーラスの動きもみることができる。内視鏡検査は主に器質的疾患の鑑別目的に行われているが、内視鏡検査では消化管の運動を直接観察することができる。内視鏡検査中には送気を行って消化管を伸展させることから、消化管の伸展性も評価することができる可能性がある。さらに、内視鏡検査中に消化管に酸を撒布することにより症状を惹起して、消化管の過敏性や症状発現の機序を評価することもできる。また、画像強調観察、拡大内視鏡や超拡大内視鏡も機能診断への応用の可能性を秘めている。以上のように、内視鏡検査を用いた消化管機能評価には非常に大きな可能性があるものの、消化管機能診断に広く用いられる状況には至っていない。本パネルディスカッションでは、内視鏡を用いた消化管機能評価に関する演題を広く募集する。

ビデオワークショップ

「内視鏡止血術—工夫とトラブルシューティング」

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邊 聡
埼玉医科大学病院 消化器内科 今枝 博之

消化管出血に対する内視鏡的止血術はある程度確立されているが、いまだに難渋する例もみられ、IVR や外科手術に移行したり、死亡例も散見されています。高齢化が進み、併存疾患を有する患者や NSAID、抗血栓薬の服用患者も増加していることにより、併存疾患を合併した上に易出血性でクリティカルな状態の場面に遭遇することもしばしばみられます。また、その他の薬剤起因性消化管粘膜傷害や大腸憩室出血なども増加しています。一方で、内視鏡的止血法として近年、ソフト凝固止血が普及してきており、大腸憩室出血に対するバンド結紮術も認可され、またクリップや止血鉗子などでは新たな処置具も登場しています。

本ビデオワークショップでは、消化管腫瘍に対する内視鏡治療後の出血を除いた消化管出血を対象に、内視鏡的止血法の選択や手技の工夫、トラブルシューティングに関する発表や、IVR や外科手術に至った症例の問題点などを動画をまじえて発表していただきたい。食道から大腸まで全消化管が対象で、1 例報告も大歓迎いたします。明日からの日常診療に役立つセッションとなることを期待します。

ビデオワークショップ

「胆膵内視鏡治療－工夫とトラブルシューティング」

司会 千葉県立佐原病院

露口 利夫

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

胆膵疾患における内視鏡治療手技の発展はめざましく、現在では様々な ERCP・EUS 関連手技が行われている。ERCP 関連手技としては、EST などの乳頭処置を基本として、胆管・膵管ドレナージ、胆石・膵石除去術などが日常診療で広く行われている。また、十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭切除術もハイボリューム施設を中心として普及しつつある。さらに近年では各種 Interventional EUS も試みられている。しかし、これらの治療では手技に伴う問題点や偶発症も多く存在する。それぞれを未然に防ぐ工夫やトラブルシューティングを知ることは、胆膵内視鏡治療手技を有効かつ安全に行う上で重要である。本セッションでは、各種の工夫やトラブルシューティングをビデオでご紹介いただき、成績を向上させる技術として共有できることを期待する。（なお、消化管術後再建症例に対するバルーン内視鏡を用いた治療はパネルディスカッション2で取り上げる。）

ビデオワークショップ

「下部消化管腫瘍に対する内視鏡治療－工夫とトラブルシューティング」

司会 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 矢作 直久

がん研究会有明病院 下部消化管内科 齋藤 彰一

「下部消化管腫瘍」に対する内視鏡治療の中で、特に大腸 ESD は早期大腸癌の発症率の増加や治療機器および技術の進歩に伴い、より確実に低侵襲な治療法として急速に普及しつつある。しかしながら、上部消化管と異なり腸管壁が薄く屈曲していることや、厳しい線維化の存在などにより治療が困難を極める場合があり、依然として難易度の高い手技と考えられる。これまでも、大腸 ESD ならではの困難な状況を克服するために様々な工夫が報告されているが、十分に確立されるには至っていない。本セッションでは困難例に対する治療の工夫や、手技が上手くいかない場合のトラブルシューティング、偶発症が起きた場合の上手なマネジメント、偶発症を回避するための工夫など、様々なアイデアやコツをビデオで分かりやすく発表して頂きたい。また Cold polypectomy や Polypectomy、EMR 等の比較的安全でより普及している手技においても、目から鱗の新たな発見や工夫があれば積極的に御発表頂きたい。むろん LECS に代表される腸管全層切除術などの新たな治療手技に関する発表も歓迎する。明日からの診療の糧となる様な、優れた発表を期待している。

ビデオワークショップ

「上部消化管腫瘍に対する内視鏡治療－工夫とトラブルシューティング」

司会 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 炭山 和毅
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 小田 一郎

Polypectomy や EMR、ESD、さらには LECS や EFTR など、上部消化管腫瘍に対する内視鏡治療の選択肢は増加した。LECS や EFTR は、未だ開発途上の手技であり、安全に手技を完遂させるには症例や術者に応じた工夫を要するのが現状である。一方、ESD は開発から時が経ち、手技や治療機器の成熟がかなり進んでいる。しかし、適応拡大が進んだことや社会の高齢化に従い、ハイリスク症例に対する治療へのニーズが広がっている。内視鏡治療に伴う周術期の偶発症リスクは事前に予測し得ないものが少なくなく、対策を講じることができない偶発症こそ最も対処が困難である。今回のビデオワークショップでは、上部消化管腫瘍に対する内視鏡治療における、ハイリスク症例への対策や工夫、治療困難例の治療戦略、また、出血、穿孔など不測の偶発症に対するトラブルシューティング方法について、動画とともにご報告いただきたい。

特別講演

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

症例検討セッション

「上部：食道～十二指腸」

司会 筑波大学附属病院 消化器内科

溝上 裕士

東京大学医学部附属病院 消化器内科／予防医学センター 山道 信毅

拡大内視鏡や狭帯域光法（NBI, BLI, LCI, DRI など）に代表される様々な画像強調による観察の開発、消化管上皮性腫瘍切除のスタンダードとなった ESD の普及、超音波内視鏡の精度向上と様々な治療デバイスの登場など、消化管内視鏡の検査・治療はこの 20 年間で長足の進歩を遂げてきた。一方で、内視鏡はあくまで「消化器疾患を診断・治療する一つのツール」であり、患者の全体像を把握しながら病変を捉える視点が必要であるにもかかわらず、「木を見て森を見ず」という内視鏡医が増えていることへの懸念も指摘されている。本症例検討セッションでは、食道病変・胃～十二指腸病変を 1 例ずつ取り上げる。上部消化管内視鏡検査で出会う粘膜所見から、どのように鑑別診断を行い、治療方針を選択してゆくべきか、内視鏡所見を中心に他の様々な所見・検査結果も交えて提示する。さらに、病理診断の重要性についても再確認頂ければと考える。多くの先生方にご参加いただき、教育的意義のある活発な議論の場になることを期待している。

「下部：小腸～大腸」

司会 東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部消化器内科 大塚 和朗

虎の門病院 消化器内科

布袋屋 修

カプセル内視鏡やバルーン内視鏡の発展によって小腸病変の精査に手が届くようになり、OGIB (Obscure Gastro-intestinal Bleeding) の原因や腫瘍性病変の発見率も高くなってきました。とはいえ、十分な経験を積む機会は限られているため、小腸病変を発見してもその対応に戸惑うケースもまれではないと思います。一方、大腸病変については、画像強調内視鏡 (IEE) による診断学の確立によって腫瘍性病変の質的診断・深達度診断の精度が向上し、さらには炎症性腸疾患に対する IEE を応用した内視鏡的評価も試みられています。本セッションでは小腸・大腸の興味深い症例を呈示していただき、アンサーパッドによって会場の先生方にも参加していただきながら、その診断・治療戦略についてコメンテーターの先生方と一緒に討論したいと考えています。多くの会員の皆様のご参加と今後の診療に役立つ活発な討議を期待しております。

「胆膵」

司会 獨協医科大学医学部 内科学（消化器）講座 入澤 篤志
順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 伊佐山浩通

近年の胆膵疾患に対する消化器内視鏡の進歩に伴い、診断精度や治療成績は著しく向上した。ERCP 関連手技に関しても経乳頭的胆道鏡の新たな開発などにより診断・治療双方で大きく発展してきたが、特に diagnostic/therapeutic interventional EUS の発展は胆膵疾患診療体系を大きく変えたと言っても過言ではない。しかしながら、高い診断能を誇る EUS-FNA であっても偽陰性・偽陽性例はある一定の率で存在し、更なる診断能向上には確実な画像診断は欠かせない。また、胆道疾患に対する EUS-FNA の適応は限られており、そこには ERCP や EUS 画像の読影といった画像診断がきわめて重要な役割を果たす。治療においても胆膵疾患に対する EUS 下ドレナージ手技がほぼ確立され、従来は外科的治療や経皮的治療を余儀なくされていた Walled-off necrosis や経乳頭的ドレナージができない閉塞性黄疸などに対してもその適応は広がっている。しかし、その偶発症発生率は決して低いとは言えず、しっかりと適応を考えた上で施行しなくてはならない。胆膵疾患に対するさまざまなアプローチが可能となった今だからこそ、各症例の病態に応じた内視鏡診断・治療の役割を十分に考えた上での対処が必要である。本セッションでは、症例検討を通して会場の皆様と共によりよい胆膵内視鏡診療について考えてみたい。

ハンズオンセミナー

「食道 ESD」

「胃 ESD」

「DBC」

「大腸 ESD」

演題募集期間：2019年12月11日（水）～2020年2月12日（水）正午
オンライン（UMIN）による申込みのみにて募集いたします。
詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ
（<http://www.jges-k.umin.jp/>）をご参照ください。
※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いてください。（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）

事 務 局：日本医科大学 消化器内科学
事務局長 田中 周
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第110回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 運営事務局
株式会社プランニングウィル内
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F
Tel: 03-6801-8084 Fax: 03-6801-8094
E-mail: 110kanto-jges@pw-co.jp

第 39 回 日本消化器内視鏡学会 関東セミナー

(主催：関東支部)

第 39 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。

(このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。)

多くの先生方の参加をお待ちしております。

会 長：森山 光彦 (日本大学医学部 消化器肝臓内科学分野 教授)

会 期：2020 年 1 月 19 日 (日)

会 場：埼玉会館

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3 丁目 1-4 TEL:048-829-2471

定 員：1,000 名 日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意ください。

応 募 要 領：先着順に受講者を決定します。

受講希望者は詳細を日本消化器内視鏡学会ホームページでご確認の上、登録フォームよりお申込下さい。

【受付に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

担当：丹沢、佐々木

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階

TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028

電話受付時間：平日 9：30～18：00

E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関する問い合わせ先】

第 39 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局

日本コンベンションサービス (株)

担当：近藤・宇田川

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階

TEL：03-3508-1214 FAX：03-3508-1302

E-mail：39kanto_seminar@convention.co.jp

第 39 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー プログラム（敬称略）

| 時間 | 演題名 | 講師氏名・所属 | 司会者氏名・所属 |
|-------|--|------------------------------------|---|
| 9:25 | モーニングセミナー 高齢者消化器がんの対策 | 森山 光彦 (日本大学医学部 消化器腫瘍内科学分野) | 高橋 信一 (立正佼成会附属佼成病院 副院長) |
| 9:45 | 開会の挨拶 | | |
| 9:50 | 食道表在癌の内視鏡診療の現況 | 郷田 憲一 (獨協医科大学 内科学 (消化器) 講座) | 岩切 勝彦 (日本医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学) |
| 10:30 | 胃がん内視鏡検診の実際とリスクマネージメント | 安田 宏 (聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科) | 河合 隆 (東京医科大学 消化器内視鏡学) |
| 11:10 | 休憩 | | |
| 11:20 | 胃腫瘍の内視鏡診療の現況 | 布袋屋 修 (虎の門病院 消化器内科) | 藤崎 順子 (がん研有明病院 消化器内科) |
| 12:00 | ランチョンレクチャー1 これからの IEE (Image-Enhanced Endoscopy) を用いた胃癌のスクリーニング～胃癌を見落とさない！胃癌を否定する！～ | 大澤 博之 (自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門) | 井上 晴洋 (日本消化器内視鏡学会 理事長 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター) |
| 12:40 | 休憩 | | |
| 12:55 | ランチョンレクチャー2 ERCP における胆管カニューレーションの基本 | 今津 博雄 (日本大学医学部 消化器腫瘍内科学分野) | 田尻 久雄 (日本消化器内視鏡学会 前理事長) |
| 13:35 | 休憩 | | |
| 13:45 | 小腸疾患の内視鏡診療の現況 | 山本 博徳 (自治医科大学 内科学講座) | 木田 光広 (北里大学医学部 消化器内科学) |
| 14:25 | 大腸腫瘍の内視鏡診療の現況 | 斎藤 豊 (国立がん研究センター 中央病院 内視鏡科) | 緒方 晴彦 (慶應義塾大学医学部 内視鏡センター) |
| 15:05 | 炎症性腸疾患の内視鏡診療の現況 | 松岡 克善 (東邦大学医療センター 佐倉病院 消化器内科) | 岩男 泰 (慶應義塾大学病院 予防医療センター) |
| 15:45 | 休憩 | | |
| 15:55 | 痔疾患の内視鏡診療の現況 | 今津 博雄 (日本大学医学部 消化器腫瘍内科学分野) | 五十嵐 良典 (東邦大学医療センター 大森病院 消化器内科) |
| 16:35 | 胆道疾患の内視鏡診療の現況 | 伊佐山 浩通 (順天堂大学大学院 医学系研究科 消化器内科学) | 入澤 篤志 (獨協医科大学医学部 内科学 (消化器) 講座) |
| 17:15 | 閉会挨拶 | | |

【プログラム委員】（敬称略，50 音順）

五十嵐 良典、伊佐山 浩通、入澤 篤志、岩切 勝彦、緒方 晴彦、河合 隆、木田 光広、後藤田 卓志、斎藤 豊、高橋 信一、藤崎 順子、布袋屋 修、松田 尚久、山本 博徳

第 40 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 40 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーまたは学会セミナー受講は専門医の新規申請および更新に際して必須となっております。

(このセミナーは指導医の新規申請・更新の必須セミナーではありませんので、ご留意下さい。)
多くの先生方の参加をお待ちしております。

会 長：谷中 昭典 (筑波大学附属病院日立連携教育研究センター)

会 期：2020 年 7 月 19 日 (日)

会 場：つくば国際会議場

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3 TEL:029-861-0001

定 員：1,000 名 日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払込方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振込いただいた受講料は返金できませんのでご了承下さい。 受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意下さい。

応募要領：応募受付を 2020 年 3 月 4 日(水)正午より開始いたします。

先着順に受講者を決定します。

受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの登録フォームよりお申し込み下さい。

【応募先／受付に関するお問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

担当：丹沢、佐々木

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階

TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028

電話受付時間：平日 9：30～18：00

E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関するお問い合わせ先】

第 40 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局

株式会社プランニングウィル内

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F

TEL：03-6801-8084

E-mail：40kanto_seminar@pw-co.jp

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専修医、一般演題の発表を中心に論文が掲載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおります。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます）。

なお、本誌購読は関東支部評議員の選出条件の1つになっています。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【購読申込みに関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部 事務担当 西野

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815

Email : jgeskanto@nifty.com

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会で決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られますのでご留意下さい。

【論文投稿に関する問い合わせ先】

(株) 杏林舎「Progress of Digestive Endoscopy」編集室

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL : 03-3910-4311

Email : pde_edit@kyorin.co.jp

JEDブースに関するお知らせ

第109回 関東支部例会にご参加の皆様

平素は日本消化器内視鏡学会ならびに関東支部の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

JEDの対応について、個別の説明のご要望を多くいただき、すべての支部例会、総会においてJED相談ブースを設置することになりました。

12月14日、15日に開催されます関東支部例会におきましても、下記日程にてJED相談ブースを設置させていただきます。

JED導入に関する、ご心配、疑問などについて、ご対応できればと存じます。是非お立ち寄りください。

設置日：12月14日、15日

設置時間：10時～セッション終了時間前後（未定）

設置場所：学会参加受付の近く

JEDプロジェクト委員長

田中 聖人

